京城日報

一部金五錢 一ヶ月郵税共 金五拾錢 ▲一ヶ月金六拾錢 ▲六ヶ月 同七圓六拾錢 ▲代用一割増
廣告料 十四字詰一行 一圓卅五錢 ▲六十錢 ▲二號 七字詰 別に六十錢 ▲四號 九字詰 同二圓 十六字詰 金一圓三十錢
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 振替京城二三〇〇

京城日報
華族制度の更革に就いて

[illegible]世以降綱紀弛頽し、殊に徳川幕府時代ご爲り、皇族方の出家得道したまへる方多く、賜姓の制殆ご中絶したる姿ご爲りたるが、明治の御代に、小松輝久侯に賜姓の儀あり、古制の恢復を見たる次第なるが、本年五月中、特に皇族會議を開かせられ、一層廣く此儀を御實行あるべき旨の決定ありたることは、吾人の耳目に新なる所にして、邦家の前途を慮かりたまふと、寔に長き次第なるが、之に關聯して華族制度更革問題の起るべきは必然のことにして、其向々に於て既に調査の歩を進めつゝありといへり。

我華族制度は明治二年六月太政官布達『自今公卿諸侯の稱廢され改めて華族と稱すべき旨仰出され候事』とあるに起り、明治十七年七月に至り、華族授爵の詔に依り、五爵を敍し、明治四十年五月の華族令に依りて完成し、帝國憲法及び皇室典範の如き不磨の大典中にも、其稱號を特記せらるゝ所あり、牢ごして抜くべからざるの制度ご爲れり。然れども顧つて考ふるに、世襲華族制は、皇族降下制ご對比して、頗る其倫を失するものなきにあらず、且つ皇族は養子を許されざるも、華族は養嗣子を定めて、其の爵位を世々にするを得るが故に、此制度を無限に繼續するときは、多數の特權階級を國民中に現出し、甚だ面白からざるの結果を將來するの虞ある、何人も推測に苦まざる所なりとす。是に於て故板垣伯の如きは一代華族制を主張し、又多くの論客は毎代降下制を唱へ、久しき以前より問題となりたるものなるが、今回の皇族降下の御實行に依り、更に其の解決を急がざるべからざるに至れり。

按ずるに一代華族制の如きは、外國に其制あると雖も、我が國に在りては、明治十七年の詔『爾の子孫をして世々厥美を濟さしめよ』とあるに、明かに牴觸するものにして、毎代降下制の如きも亦之に近きものあり、いづれも到底採用すべき限りにあらず。さらば現在華族制度は如何に之を更革すべきかといふに、遠き將來のことはいざ知らず、今日の場合に於て、根本的[illegible]動を興すが如き急激の[illegible]は斷じて其可なる所以を[illegible]。吾人の卑見を以てすれば、[illegible]方法を以て漸く華族の漸減するを以て最も妥當なりとす。即ち第一華族は養子を得るも、養子は榮爵を[illegible]許さざること。養子の家督相續を認むるも、其襲爵を許さざるは、明治十七年の詔に[illegible]なく、猶民法規定と[illegible]するものにあらず。第二從來公侯爵の次男或は三男は、特に華族に列せらるゝの世例なるも、將來は一切之を廢止すること。第三華族にして犯罪又は其の品位を汚す行爲あるものは、斷乎として法規を勵行し、其の爵を褫奪すること是なり。更に必要の場合に於ては、皇室典範増補の規定と同じく、其の後、現爵より降下するを得るの規定を設くべし。是亦明治十七年の詔と牴觸するにあらざることは、達人自ら之を知らん。此の如くにして時代の趨勢と相調和するは、華族制度の根本精神にも[illegible]ひ且つ功臣名家の後をして、永く名譽を保たしむる所以にして、華族自身も進みて其の實現を務むべき所なりと知らず、華胄社會能く吾人の苦言を諒するや如何。

教育の理想 (四)
帝大教授文學博士 藤岡勝二氏講演

勿論斯様に申したからとて、物質文明とか、精[illegible]とかいふやうな、二元[illegible]私は全然採らない。二元的の見方をして居ることが偏重を起す因であり、敵視する因である。[illegible]見ることが、人類の分裂せしめる所以で[illegible]く人類の生活を完全[illegible]又吾々の精神内容を[illegible]ものとせむとするならば、二元的根據に[illegible]擦を避けなければな[illegible]意味に於て、私は物[illegible]し、精神文明と言ふ[illegible]流行つては居るけ[illegible]の二つのものが確然[illegible]と、白いものとの、[illegible]見ることは全然贊成[illegible]故に物質分明の進歩[illegible]ことも、亦吾々の、[illegible]所であると同時に、[illegible]て、精神文明の進む[illegible]望む所である。兩者[illegible]

[illegible]必然觀を避けなければならぬ。斯る人生を味はふ場合[illegible]て、斯の如く精神文明の[illegible]精神生活をして、意義有ら[illegible]たこいふことは、實に[illegible]絶好の機會であるとして[illegible]明の貧弱な時に於てこそ此の道德的生命を充實さ[illegible]腕に乏しかつたことを歎[illegible]於て我々の道德的生命を[illegible]に物質文明の豐富になつ[illegible]る機會が、與へられたもの[illegible]に、自由に活用させ得る、[illegible]、大缺落を生じなければ[illegible]筈であり亦非常に喜んで[illegible]に生きなければならぬ時であります。茲に於てこそ、文[illegible]文明としての意義があるの[illegible]る。近い例を謂つても、海[illegible]線が泛び、陸に汽車が駛り、飛行機が飛び、潜水艦が海[illegible]、無線電信が人類を近く[illegible]付けるといふことは、實に[illegible]の人類の思び及ばないこと[illegible]て、我々は過去の人に同[illegible]起さなければならぬのである。

時論を讀みて
貴族院書記官長 河井彌八氏談

今期議會は短時日でもあり盛夏の候であるにも拘はらず政府議員共に非常の努力を以て議事を進行せしめ偽通常議會と殆ど同一の成績を擧げ得たるは喜ぶべき事であつた政府より提出の諸案は大體に通過を見た膨大なる豫算を無事に通過し得たるは國家の爲め賀すべき次第である殊に國防問題の如きは國民が常に了解考究せる問題であるから難無く議了したのは欣慶に堪へぬ然るに唯司法省案たる法官停年少年裁判等二三の案が可決するに到らざりしは遺憾であつた大木司法大臣は人格實力二つながら揃つた人であるが其の主張に係る法案の通過せざりしは心外である鐵道計畫の如きも大部成立して各種の戰後の經營も完成を見るに至るのは結構である今期通過し得ざりし諸種の提案も必要のものは當然次期通常議會に出されるものと信ずる併し乍ら戰後大變事の時に各種の大問題の通過した事は全く議員諸氏の愛國の志の大なるに因るものである貴族院の議場の光景は今期頗る活氣を帶び議論も甚だ熱烈を極め貴族院の眞價を大に發揮した次第である今後は益々議員政治をして理想的に發達せしめ國民をして議會を充分に信頼せしむる樣に努め度いものである又此酷暑にも拘はらず傍聽人が多數熱心に入場した事は政治思想の發達したものと思はれる今後普選問題の如き一般の民智民度の進むに伴ない將來必ず實行の時が來るであらうが其時は貴族院の責任は更に重大なる意味を加ふる事であるから貴族院の態度は益々必要となるに至るであらう(東京支局)

地方制度と三紙 (上)
東亞、時事、朝日の所論
北岳山人

◎道府郡面諮問機關設置に關する地方制度改正の制令及び府令は去月二十九日官報號外を以て發布された。此の地方制度は、時勢の進運に伴ひ、所謂一視同仁の趣旨に基き、專ら朝鮮人を尊重する意味に對し、改正頒布されたのであるが、之に對して朝鮮人側が、如何なる感想を抱いて居るかは、官民共に此際知りたき事柄であらう。朝鮮人側の言論機關たる東亞、時事、朝日の三新聞の論評は即ち朝鮮人の感想を代表したものとも見ることが出來よう。直接朝鮮文を讀めぬ人士の爲に其の大略を紹介して見よう。

今次發表されたる地方制度は、自治制にあらずして、官僚の諮問機關に過ぎず。其の組織徹底せる民主的原理に依らず官僚氣分の濃厚なる諮問機關なり。是を以て當局の聲明せる如き民意の暢達を得るや、吾人の疑ひなき能はざる所なり。(中略)今回の地方制度が斯の如き不徹底なる形を取りたるは、要するに人民に對する當局の不信任なり、此の不信任には二重の意味あり、一は朝鮮人の政治的能力を疑ひ、二は朝鮮人の思想が、當局のそれと殊に異なるを疑ふものなり。故に地方の政權を依然として官僚の手中に收め、唯名目上より民意を參考するの態度に出づ。是は公明なる精神と云ふべきか。何處までも官僚の思想と意思を固執し、民意を制御せんとする利己的態度にあらざるか。若し地方制度實施後にも、斯の如き精神、斯の如き態度を執らば、其の諸問機關は、何等の實效なき欺瞞的形式に過ぎざるのみならず、選擧に對する干渉、誘惑等諸般社會の罪惡行はるべく、是は近來精神的に新に覺めんとする朝鮮民族に對して腐敗の種、墮落の勢を扶植するものなり。吾人の希望は、當局者が、一度地方制度の改正に當つて、官僚的過失を犯せり今後此の過失を二重にするなきに在り」

是は東亞日報の論評である

神仙爐
劍花坊

八幡公過勿來關詩 (三)

多年白戰不酬功。又擁征旆向海東。勒馬空吟惆悵句。勿來關外落花風。

これは山陽の總領息子で三樹の兄の頼杏峰だ、面白くない詩だ

楠木多年難鼠崛。如今不用綻衣詠。東夷已見仰皇華。山關吹落花

これは今日貴族院で、政府いじめの侍大將となつてゐる前大藏大臣阪谷芳郎の阿父さんで阪谷朗廬といふ學者の詩だ、學者の詩といふものは、妙に理窟ッぽくなるもので、この七絶の中に『綻衣詠』といふのは、彼の義家が貞任を馬上で追かけて、よみ、衣川の柵の落ちたのを諷しつゝ、弓に矢を番へたとき貞任が『年を經て絲のみだれのくるしさに』と上の句をつけた、義家は優にやさしい敵將の風雅に感心して、番へた箭を放たなかつた、とある小說をとりいれたのだ、學者の詩にはよくこんな技巧がある

威風已見鎭東陲。立馬關門裁小詞。令爾三軍無一語。落花如雪灑旌旗。

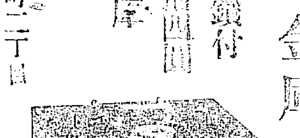
この頃名の有つた紫秋村の詩だ、所謂幼學便覽的だ、と後の人にいはれたものだ、結句は凡ながらも、僅に佳なる所がある

會員募集

電氣工學講義
壹ヶ年卒業 ○全部完結 ○會費毎ヶ月八十錢 一冊百八十頁挿圖多數
通俗電氣工學(一百頁) 牧野教授
電氣機械工學(一〇〇頁) 登村技師
電氣及磁氣測定(二〇〇頁) 田田技師
蓄電池の應用(二〇〇頁) 林技師
電力輸送及配電(三〇〇頁) 宮本技師
電鐵及電燈其他科外講義 安食技師
電氣鐵道(一〇〇頁) 藤田教授
火力發電所及水力發電所(二〇〇頁) 江藤技師
變電所之設計(三〇〇頁) 朝倉技師
電氣測定器(一〇〇頁) 齋藤技師
電氣工學通要問題解答(二〇〇頁) 今島技師

應用化學講義
拾六ヶ月卒業 ○既刊拾五册 一册百五十餘頁 一ヶ月五十五錢
◎修身 内海高工教授
◎國民心得 岡屋法學士
◎數學 笠原高工教授
◎物理 笠原高工教授
◎英語 芝田高工教授
◎無機化學 野田高工教授
◎有機化學 鈴木高工教官
◎化學工業 橋本高工教授
◎電氣化學 宮木高工教官
◎分析化學 柴田高工教授
◎化學工業常識 野田高工教授
◎化學工業機械 宮本高工教官 長竹高工教授
見本進呈 見本には機械講義、建築講義、電氣工學、應用化學の四種あり必ず希望のものを記して申込まるべし
申込所 東京小石川區表町一○九 大日本工業學會 振替口座東京六一六〇番 電話小石川一〇四〇、二〇二三、二六〇一
本邦創始 家庭講義 [illegible]

手提金庫
間宮式一號鑛付 特價 貳拾四圓
其他手提金庫 各種
株式會社 熊平商店 京城本町二丁目 電話 三一四〇番



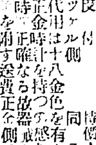
ネッスルミルクフード
小兒 病弱 老衰
お醫者様は必ず御勸めになります!
母乳代用、病弱老衰、産前、産後、催乳!
下記見本券に郵券十錢御送附の方には見本呈上致します。
▲御物あり……
見本券 住所 氏名

虎疫ノ豫防ニハ蠅ノ驅除ガ肝要也
弊社特製 朝日蠅取紙
朝日はいとり紙ハ使用輕便ニシテ有効確實也
御購求ノ際ハ 商標御注意アリタシ
發賣元 京城 東洋製紙株式會社
追テ特約販賣御希望ノ方ハ御申越下度候

約束手形紛失 無効廣告
一、番號第二號
一、金額貳百八圓九十錢
一、振出人 京城府町二丁目 佐々木猪一郎
一、支拂期日 大正九年九月十日
一、裏書人 京城府岡崎町 須川久彦
一、支拂場所 自宅
右紛失候ニ付自今無効トス
大正九年八月六日 右 須川久彦

最新刊
◎朝鮮全道會社一覧 京城東亞經濟會編 六、〇〇
◎尼港虐殺パルチサンと赤露内閣 三木鶴編 一、二〇
◎大日本國辱史 樋口麗陽 一、六五
◎若き日の惱み 藤森成吉著 一、五四
◎改訂几帳のかげ 伊藤白蓮著 二、七五
◎幻の華 伊藤白蓮著 一、六五
◎踏繪白蓮 佐々木信綱 一、六五
◎漱石の三四郎日記 山本春雄 一、六五
◎詩集地上の光 春木文高著 一、六五
◎惱める破婚者 細田民樹著 二、二〇
◎勞働爭議 法學士杉村陽太郎著 三、三〇
大阪屋號 京城本町 [illegible]

千個限り特別大廉賣
[illegible]



形狀新流行 側子付 時計 特價九十一圓 ニッケル 十二圓 [illegible]
常盤號時計舗

富む良劑
[illegible] TA 石鹸研究所

皮膚科 外科
專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二一五八番

眼科專門 江頭眼科醫院
入院隨意 京城明治町 電話一〇四四番 日曜祭日正午迄 江頭富雄

堅牢 廉價の
カガリヤ調帶
英國スベヤジヤクソリ 併米國製
見落す勿れ (人魚印) 丸鋸 竪鋸 帶鋸
米國 コランダム エメリホイル
鐵工用及鋸用 各寸法入荷一度御照會アレ
楠田竹次郎營業所 大阪市西區本田三番町
楠田工業所 大阪市東區道修町

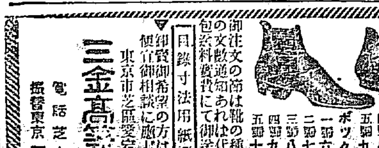
新築落成廣告
謹啓炎暑の候各位益々御清榮奉賀候陳者毎々御引立に預り候段厚く御禮申上候豫而新築中の家屋漸く落成致候に就ては一增親切叮嚀に營業可仕候間何卒從前通り不相變御愛顧被下度先は御披露旁々御挨拶申述候 敬白
京城觀水洞 大觀園 電話六三三番

お待ち兼ねの增補出來!!!

增補 朝鮮風俗集
元山府尹 今村鞆著 ☆發兌 京城本町 ウツボヤ書店 振替一二〇三
菊版總クロース金文字箱入美本 定價金三圓八十錢 送料十八錢
内容大略 美風・階級・特殊部落・冠婚・葬祭・貴族制度・官制・刑事・警察・官吏・犯罪・頌德・官命効果・孝子・烈女・賭技・賴母子講・宿屋・年中行事・娼妓・寡婦・奴婢・出産・迷信・宗教・夢占・墓地迷信・疾病・禁厭及迷信・俗傳・虎の迷俗傳・迷信業者・鮮人の服裝・次
▼其國の風俗人情を知らざる爲吾人の好感を與へしと信せし事も不幸反對に惡感を與ゆるし例尠しとせず
▼此の缺點を補はんが爲めに定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上日常最も密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つに稗益すべく再版發行せしものなれば府郡面の諸官吏、警務、教育、金融、銀行、會社、商店等の關係者諸氏の是非御一讀を特に冀ふ
發賣元 合資會社 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
賣捌所 大阪屋號(振替京城二五七二番) 日韓書房 松堂(振替京城一四五四番)

潮の如く
押寄する其需要!
永年變らぬ本品の品質本位は……
愛に顧みて信用となり 新界を獨占す
SWAN
スワン萬年筆
近く國勢調査局の御用を拜せるに見ても明かなり
東京 スワン萬年筆製作所

東京三金の靴
ボックス革特製長靴
一尺六寸上り 本皮裏 同特製 拾七圓 二十二圓 二十二圓



ボックス革編上 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボックス深ゴム 一號六圓五十錢 二號七圓五十錢 三號八圓五十錢 四號九圓五十錢 五號[illegible]
目錄寸法用紙要二錢
▼御注文の節は靴の種類と足の寸法通知あれば代金引換小包にて御送附申上候
▼御實御希望の方は特別に便宜御相談に應じ可申候
東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝 一六九〇 六五一 振替東京一七一二六

ウオタマン萬年筆
ムーア萬年筆
サンエス萬年筆
目錄進呈
釜山本町二丁目 岩瀬寫眞機店 電話七五五番 振替京城七八八番

京城南大門外 平壤本町
白神洋行支店

洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切
金物商
月刊物價表 御申越次第進呈
仁川本町 白神洋行

▲時計職工募集
但し内地人面談又は寫眞送附の方には規定旅費送呈
京城本町三ノ二八 石川時計店 京城時計修理工場

恩給立替 金は證書に御渡可申候
京城若草町 郵便ポスト前 西村商會

古本 高價買入
御報早刻參上 ◎是非御試しを乞ふ ◎電話三一九五 [illegible]書堂

◎ほねつぎ
一切の治療御依頼に應ず
明治町 柔術道場

京日案内

[illegible]

英對露通牒内容

日限を附せざる最後通牒

聯合國と勞農政府代表者及び波蘭其他隣接諸邦代表者の會議を倫敦に開かんとの七月廿九日附英國の通牒に對し勞農政府外相チチエリンより未だ何等の回答に接せず英國は該通牒中に於て同會議は其主要目的として波蘭露西亞間の問題を解決し歐洲に平和の恢復を爲すものならざる可からざる旨を表明せり英國外相は五日更に通牒を送り過激派軍の軍事行動繼續は勞農政府の誠意に關し疑問を起さしむる虞れある事を指摘し明瞭なる聲明を要求する所ありたり同通牒は又若し勞農政府にして波蘭と單獨講和談判開始の主張を固守するに於ては英國が聯合國と協議の後倫敦に講和會議を催せむとの提議は全然お流れとなるに至る可き旨を述べ赤衛軍の行動に關して通牒は若し此行動を中止せざらむか過激派を以て波蘭の獨立に對して陰謀を有するものと斷ぜざる可からざる可しと論じ更に七月二十日附英國通牒中に述べたる如く勞農軍が其進撃を繼續するに於ては聯合國は勞農政府が波蘭人民に對し挑戰するの意向を有するものと斷定し波蘭に對し援助を與へ且つ斯る場合を豫期し聯合國が波蘭に約せる救援を爲す可き旨の條項に再度の注意を喚起せり今回の通牒は日限を附せざる最後の通牒と見做し得可し(倫敦電報)

英國の援波程度

勞農政府に送りたる英國の通牒は勞農政府をして過激派が其の波蘭進入を停止されば聯合國が波蘭を援助せしむべき旨を説明したるが如し但し英國が如何なる形式を以て波蘭を援助すべきかは今猶不明なりし、マタン紙の倫敦通信員の報道に依れば英國は全力を盡てヴエルサイユ講和條約に於て波蘭の爲めに規定されたる國境智識に於ける同國の存在を圖るべしと(倫敦電報)

倫敦會議お流れか

露國が進撃を中止せねば

倫敦に於ける諸代表は露國にして波蘭に對する進撃を依然繼續せば倫敦に於ける講和會議は見合さるべしとの報告を受けたりと報ぜらる(倫敦電報)

英陸海軍出動 決定

英國は波蘭援助のため四個師團を出兵するに決し尚海軍の出動援助に關しても目下手續き中なり(倫敦電報)

大使會議開かれん

聯合國は波蘭刻下の形勢に鑑み大使會議を開くに至るべし(巴里電報)

波蘭獨立に同意

勞農政府の對英回答

プチ、タリシヤン紙の報道に依れば露國勞農政府は既に赤軍のワルソー進入中止を要求せる英國の最後通牒に對し左の如く回答を發したりといふ(國際通信巴里電報)

(一)勞農政府は波蘭獨立承認に同意す

(二)講和締結の全權を帶ぶる波蘭側代表者が露國戰線に到著する迄軍事行動を持續す

(三)勞農政府は最近の對波蘭戰捷を以て講和の基礎とする意なり

君府希臘に歸す

聯合國は希臘に對し君斯坦丁堡の占領を許可せり(巴里電報)

總統府重要會議

[illegible]局問題解決の爲七日午後三時半より總統府にて總統親臨し會議を開き列席者靳雲鵬、張作霖、曹錕、張懷芝、田文烈、靳[illegible]氏等約十名なり内閣問題も此會議にて決せらる可しと(北京電報)

吳對總統要[illegible]

六日入京せる吳佩孚氏は總統に諸師の要[illegible]を[illegible](北京電報)

經濟電報

株式不味 [illegible]

銀塊續騰 [illegible]

注目すべき吳の態度

情稍疏隔

張作霖が自己の推薦する京漢津浦兩鐵道の長官は必ず直隷派の主張を爲せる爲め吳氏と[illegible]情稍疏隔し來れり[illegible]

王揖唐以下處分

何れも官位を褫奪さる

六日夜急遽北京を去れる[illegible]七日大總統令を以て第二[illegible]王揖唐に對しては人を[illegible]り又安福派幹部たる方[illegible]、[illegible]宣に對しては内亂に關し長曲同豐、第一師長陳文[illegible]、前山東督軍張樹元に對し何れも官勳位を褫奪し[illegible]處罰する旨公布ありたり[illegible]

張曹不和となる

張作霖對曹錕間に不和を生じ[illegible]京の政局に暗雲[illegible](北京電報)

國際聯合會代表

七日國務會議の結果顧維鈞[illegible]定す(國際通信北京電報)

◎國際聯盟北方代表は顧[illegible]りは王正廷氏を[illegible]就き目下種々商議中なる[illegible]助を求む可しとの議もあ[illegible](北京電報)

國民大會非召集

[illegible]佩孚氏の主張に係る國[illegible]たり吳氏は大會召集に[illegible]

海相辭意

後任は財部督との説

加藤海相は特別議會に於[illegible]多年の懸案たる八八艦隊を無事通過せしめ海軍[illegible]たる國防計畫も決定を[illegible]りたるを機とし[illegible]り而して海軍に於ける[illegible]の功勞を多とし特に元帥[illegible]す可しと云ふが其後任は[illegible]佐世保鎭守府司令長官[illegible]に決定の説あり(東京特電)

陸軍俸給改正

陸軍規定の改正に伴ない[illegible]令を以て恩給金額改正[illegible]るが此際駐在在勤支給し[illegible]時手當並に住宅料を廢止[illegible]も本給に繰入れ八月より[illegible]に依り支給せらる、こ[illegible]り即ち次の如し

大將 七千五百[illegible]

同 中將及同相當官 一千五百圓

中將にして[illegible]

千三百圓

同相當官 一等級一千八百圓 二等級一千八百[illegible] 六百圓

同相當官 一等級一千二百圓 二等級一千二百圓 八[illegible]

特別俸甲一千二[illegible] 一千八十圓一等級九[illegible] 等級九百圓三等級[illegible]

等級一千二百圓[illegible] 四十圓

[illegible]今回俸給令の改正[illegible]官より將校に進級[illegible]さたるを以て准尉[illegible]官の場合は進級[illegible]

朝鮮部隊兵員

王世子御歸京

野總監歸任

英國大使動靜

英國大使エリオット博士は八日朝來奉大和ホテルに投ぜるが九日午前十時半發京奉線列車にて北京に向ふ筈(奉天特電)

滿鐵臨時總會

滿鐵會社にては九月初旬東京に於て臨時總會を開き增資に伴なふ定款一部改正の件及び增資[illegible]の報告を爲す可しと(東京特電)

慶北稻作良好

大邱地方立秋の天候曇天なるも溫度は例年より高く稻作は水充分にて成育良好なれば平年作以上の見込(大邱特電)

增稅實收豫想

大藏當局談

國防計畫財源として臨時議會に提案せられし所得稅法案並に酒造稅法中改正案は幾多修正の後議會の協贊を經るに至りしが政府は兎も角も豫定に近き歳入を見込み得る事となれるが[illegible]計上果して如何の增收を期し得可きかに就き大藏當局は語りて曰く增稅案と共に議會に提出したる

增收豫定額

は左の九種に[illegible]年度分にありては所得稅中第一種は大正六年度各會社所得實績を基礎として七年度標準額を[illegible]作し之に依りて九年度納稅見積りを爲し第三種は六年各人所得實績を基礎として八年度標準額を算定し九年度納稅見積りを爲せしものなり而して大正六年度及び七年は財政好況の中期と見るを得可く從つて同期を標準とせしつゝある現狀に照し果して豫定通りの實收を期待し得ざるを疑はしとせず然れ共財界の前途に多少の波瀾ありとするも大勢に於いて國富

增進の傾向

は[illegible]へざるべければ各人の收入も附加するに至るべく從つて大正七年を基準とせる納稅額を過度の見積りなりと爲す時代は長らずる可きなり即ち九年度に於ても[illegible]

[illegible]所得稅並に酒造稅收入は現計上以上の增收を見得らる可きを豫想せりされど一部の人々によりて呼せられつゝあるが如く豫算に三四倍する歳入實績を見ることなかるべし(東京)

世界の大勢と普選

衆議院議員 南鼎三氏談

普通選擧論は我輩が十八歳の時より主張せし事で既に二十二年來の宿論である以前に於て二回も議會に提出されて居るが當時政友會は自由問題として出した前回の解散は之を國民に問ふと云ふ趣旨であつたが結果は斯の如き者であつた徹底した組織の選擧法で無い限り決して民意を代表した者ではない、今井嘉幸氏の説も島田三郎氏の説も充分に聞いたが是等の人の所説は皆選擧は天賦であるといふのである我輩の主張とは趣旨に於て些か相違する點がある世界の政治及普選史を調べて見ると日本人は大[illegible]

六ケ國は日本、支那、露國、西班牙、土耳古、[illegible]戰の爲土耳古、波斯、露國は皆[illegible]亡に瀕してゐる支那は今[illegible]の狀態では問題ではない、獨[illegible]日本は儼然として益々國威を[illegible]つてゐるが何故に普選を行はぬ[illegible]のであるか第二は普選施行の國[illegible]の選擧民の比例は一千人に對し[illegible]の三百三十五米の二百九十三[illegible]の二百七十六和蘭の二百十八[illegible]が最低である然るに日本は三[illegible]の納稅資格を認めて僅に三十八人である之れは僅に日本の不名[illegible]である第三は當局が最も恐[illegible]する普選實行後に於ける[illegible]

一般の形勢

日本の教育

世界の大勢上

多數黨の横暴

[illegible]

逐々完全なる

自治制度運用の能力あることを實現し得たならば將來朝鮮に地方自治制度を施行すべきことを宣明せられたる「將來」は即ち遠き將來にあらずして近き將來なること[illegible]

運用に堪ふる

の能[illegible]人々が自ら自治制度の[illegible]に於ける有識階級を以て任ずる[illegible]

地方制度改正に就いて(三)

健全なる民意の暢達(下)

先づ自治的修練を積む必要

總督府第一課長 渡邊豐日子氏談

[illegible]以上級官廳は認可を要する事項等に就き諮問機關の意見を適當なりと認めたる時は必ず其の意見を採用するのである假令小數の人々の意見なりとも正當の意見なる以上は多數の意見を差し置いても少數の正當意見を採用することゝ成らに相違ないと信ずるのである、然れば此點から見れば道知事、府尹、郡守、島司等の諮問機關が正當なる意見を蹂躙せらるゝが如き變なことのみならず今日往々耳にする

地方自治制度

を施[illegible]

朝鮮殖產新計劃

西村殖產局長談

朝鮮總督府の本年度事業として新規に要求せるは水產試驗[illegible]

[illegible]

特種會社

の設立に關す[illegible]

半官半民

の組織が此の方法あるべきも當局は[illegible]

資本化を

誘致する方[illegible]

支那その他

に手を[illegible]

自力を以て

立つ外な[illegible]

滿鐵貯炭問題

滿鐵は現在六十萬噸の貯炭を擁し其排泄に苦慮し乍ら一方撫順の如き毎日一萬噸の採掘を爲すべくあるに拘らず財界の推移を[illegible]

發行高漸縮

鮮銀券[illegible]

東亞煙草前途

相當の案を

有つてゐる[illegible]

仁川期米波瀾

朝鮮肥料近狀

龍山二次水害

鮮銀理事候補

結局吉田井内兩氏か

鮮銀[illegible]理事二名の選擧は來る十九日の同行株主總會に於て行はるべく候補者の一名として吉田[illegible]

四氏の内

なるべし唯佐[illegible]

其の選に

入らずとの說[illegible]

軍司令官症狀

京株披露宴

辭令

七日附左の辭令あり

總督府判事 下村三四郎

[illegible]

人事消息

銀塊續騰

粗布動く

仁川手形交換高

京城煉炭會社

連絡船乘客の檢便

近海運賃漸落

何故の洪水か（十七）

齋藤音作

然らば大雨の多い日本內地は何うであるかと云ふに農商務省山林局の試驗によれば夏期三ヶ月間の平均に於て針葉樹は一割九分濶葉樹は二割一分平均二割と云ふことになつて居る、朝鮮に於ける夏期三ヶ月間の降水量は內地よりは著しく少く寧ろ獨逸に近似するも假に內地と獨逸との中間とするも其阻止量は二割五分と云ふことになる隨分驚異すべき大作用ではないか尤も洪水時の豪雨に際しては若干其阻止步合を減ずべきも少くとも降水量の一割以上は之を阻止し地上に達する雨水は九割未滿に過ぎざるを推知するに難くはあるまい

（ロ）地被物の雨水吸收作用。落葉朽土、苔蘚等の地被物は一種海綿質の作用を有し雨水の流下を遮止して之を吸收保持し自己の飽和量以上の水分を供給せらるゝに非ざれば下方に一滴も流下せしむるものではない、而して此保有した水分は一部は蒸發し一部は地下に浸透し一部は樹木に吸引消費され漸くて不足した部分は更に新なる雨水を吸收して之を補ふのである然らば地被物の雨水吸收作用は何れだけの効力を有するものであるかと云ふにマツ葉は其重さの五倍濶葉樹の落葉は其重さの七倍若は其重さの十倍の雨水を吸收し又二割以上の腐植質を有する朽土は其質脆軟にして吸水性强く水を飽和するときは其含水量は土壤重量の數倍に達すること證明されて居る、現にピユーラー氏は其實驗により一町步のブナ林の落葉は一萬八千リツトル、蘚苔は六萬リツトルの水分を吸收する能力を有すると發表して居る、平均胸高直經五寸、一町步千百本のマツ林は一ヶ年に一千三百貫の落葉を生じ此一年間の落葉は一瞬時に六千五百貫即ち四、二耗の雨水を吸收することが證明されて居る、又平均胸高直經三寸、一町步三千本のクヌギ林は一ヶ年に九百六十貫の氣乾落葉を生じ此一年間の落葉は一瞬時に六千七百二十貫即ち四、四耗の雨水を吸收することが證明されて居る一年分の落葉にして是れだけの効能あるのである、若し五年分の落葉採取を禁止し之を堆積せしむればマツ林は二十一耗クヌギ林は二十二耗の吸水作用を爲すのである而して此作用は瞬間に於ける吸水作用に過ぎぬのである、吸收した雨水は一部は空中に蒸發され一部は樹木に吸引され一部は地下に浸透さるゝを以て落葉の飽和量は刻一刻不足を感じ其不足だけは絕へず新なる雨水を吸取するのであるから故に一瞬時に於ける吸水作用は二十一二耗に過ぎざるとするも降水一晝夜二晝夜に亙る間の吸水作用を通算するに於ては隨分莫大なる量に上り流水量を減殺する上は莫大な効果を與ふるは必然である

（ハ）土壤の雨水吸收作用　裸地に於ては雨水は山地の上表を殆んど直線的に流下し直に溪川に流入する故此間に土壤に吸收さるゝ水分は勢ひ僅少なるを免れずと雖森林地に在りては其幹根によりて雨水を分ち幾多の小流となすのみならず更に盤根錯節によりて流下を妨げ速度を弱むるを以て其間土壤中に吸收さるゝ水分は頗る多量なるの理である加ふるに森林地は土地鬆なる上に地表は濕氣ありて雨水の侵透は便なるのみならず內部は比較的乾燥狀態に在りて地下水低きを常とするを以て愈々多量の雨水を吸收するに適して居る又禿裸の山岳に於て雨水を飽和するときは其土壤は自己の重さによりて崩落し泥水となりて溪川の洪水を助長するものなるも森林其上に繁茂するときは樹根によりて其土壤を結合するが故に著るしく土壤の崩落を阻止し以て彼の恐るべき泥水の流下を減少するものである

（ニ）流水を緩徐ならしむる作用　山に森林あるときは前述の如く第一雨水の一部分は樹冠に阻止せられ第二殘餘の一部地上に達したる雨水は地被物に吸收せられ第三最後の地表に達したる雨水も其大部分は土壤に吸收せられ而して此等阻止吸收せられたる雨水の一部は樹冠に吸引せられて空中に發散し殘部は深く地中に浸透して或は地下水となり或は湧泉となりて徐々に溪川に流出するばかりでなく雨水と雖も直接地表を走せて溪川に流下する速力著るしく遲きを常とする即ち禿裸の山岳に在りては豪雨の殆んど全部は小時間に流出する故大小數百千の本枝流域に降下したる雨水の大部分は一時に本川に集注し降雨後僅少の時間に於て恐るべき洪水の最高水 [illegible]

[illegible] に大なるべきは自明の理である今漢江の洪水に付考へて見るに漢川に於ける最大水量の龍山に到着する現今の時間を假に十時間とし上流に於ける諸施設の結果之を二十時間に延長し得たとしたならば如何現今に於ては下流地方に降下せる雨水の大部分が未だ海洋に流去せざる間に上流の最大水量を受入るゝこととなる以て龍山の最高水位は非常なる量に上るを免かれずと雖若しも上流の最大水量を受入るゝ時間が十時間も遲るゝとせば下流地方に降下せる雨水の大部分は此十時間の間に海洋に排去され龍山附近の水量著しく減じたる頃に上流の最大水量を受入るゝこととなるを以て龍山地方の洪水量は之がため著るしく減ずべきは必然である

（ホ）雨水を途中に落さしむる作用　朝鮮に於ける洪水時の豪雨は西南南又は東南の濕風襲來に基因する場合が多い、而して此等濕風が禿裸の山岳に衝突する場合は風は其儘素通りするか或は比較的小雨を降すのみにて直に背面に進むも之に反して森林に掩はるゝ山間に衝突するときは之を超ゆるに當り比較的大量の水蒸氣を失ふを常とする、今森林の降水量を增大する理由を考ふるに

1、林內の空氣は比較的低溫なること

2、林內及樹冠上の空氣は比較的濕氣多きこと

3、林內に吹き入る濕風は抵抗多き樹間を摩擦して通過するを要するにより其速力を弱めらるゝこと

4、森林に衝突する濕風の大部分は其林緣に於て上騰せられ其進行方向を上部に向はせらるゝこと

故に濕風が森林を有する山岳を通過するときは前面地の雨量を增加し背面地の雨量を減ずるを常とする、彼の獨佛の境を爲すフォーゲーゼン山脈の年雨量が二千毛に達するにも拘らず背 [illegible]

[illegible] 京畿道の西南部諸郡即ち始興、水原、龍仁、安成の山林の成否も是亦漢江の治水上に密接の關係を有するは勿論である故に龍山の治水を絕叫する者は須らく漢江流域の治水を考慮すると共に更に眼を放つて前記諸郡の治山事業にも熱心なる注意を拂ふべきである、遠い〳〵三陟郡や榮州郡の山奥で伐木して居るのも、鎭川、安城、水原方面の山岳に小さい稚樹を保育して居るのも、又瑞山、洪城、天安等の山々で『マツケムシ』が蔓殖し松葉を食つて居るのも是れ諸君の頭上に落ち來る一喜一憂の重大問題であるのである、（未完）

虎列拉と豫防（上）

京城　南村學人

恐るべき虎疫は遂に我京城市內に襲來して時に猛威を逞ふせむとす。今に及んで狼狽するも既に立ち遲れの感なき能はずと雖も當局の措置並に個人衛生上の注意に就き補促的に聊か卑見を略述せむとす

豫防注射

今日に於て俄に豫防注射を高唱するは森安博士の所說の如く既に遲れたるの譏を免る。能はざるも、如何に當局の嚴密なる施設ありとも一切の交通を遮斷せざる限り朝鮮及び滿洲に侵入し居るコレラが京城に侵入せざる筈なし、この理由は事態の判斷を待つまでもなく明白なるもの。既に憂慮し居りし故に豫め豫防注射を斷行し置きたらむには今日の如く突發的に而も續發する事なかりしならむの理なり。然れども今は此の如く躊躇すべき時にあらず此の豫防注射の强制的執行を要するものなり、是れ豫防注射は普通的（從つて强制的にも）執行さるべからざることあるべからざれば防疫上の效果極めて大なればなり。個人斷行の程度が今日の如き場合に希望に依り然も多少の料金を徵收して注射に應ずる如きは一時凝響に於ては至當ならむも當局及官公立病院の如きに於てなすべき措置なりや吾人は防疫上當局の採りつゝある手段と最も熱心なる態度に對しては大略滿足の意を有し居るものなれども更に進んで一切に公衆の最も便利なる方法に於て無料注射を執行するに於ては殆ど理想に近き防疫効果を舉げ得らるべきを信ずるものなり又市內の各小學校等に於ても未だ此舉あるを聞かず、目下休暇中なりと雖も兒童を召集して注射を施し、簡易なる豫防上の注意を直接教師より說明するに於ては適確なる効果あるべく他の學校、官衙及諸會社等の公私團體に於ても夫々豫防注射を實行せられむ事を希望す

戸別檢病

是は從來當局の勵行せる所も極めて必要する事柄にして現今の如き衛生思想に乏しき社會殊に鮮人の如き病毒の恐るべきを知らず或は知りて之を隱蔽するが如き者あり甚だしきは醫生に於てすら之ある狀態なれば危險至極と云ふべし故に每月の檢病的戸口調査を確實に勵行する事は甚だ必要なり若し警察官のみに依つて手不足ならば府吏員或は助を得ざるに於ては町總代の如きに應援を求むるも可なるべし

財界閑話

財界は大分落ちついたと云ふ成程表面は兎に角いくらか靜まつた▲然し乍ら一皮めくれば此は依然として多く癒へて居らぬ結局今日の落付きは膏藥張り式の落付きらしい▲京城の商人で貸借對照表を作り手持の資產を純時價に見つもつたら貸方の多い方の人が果して幾人居るであらうと云ふ銀行家もある▲一時の景氣に比すれば夥しく變つたものだ此の變化が各人の心理を消極的にし整理的にしてゐる▲人は如何にしてその資產を整理し或は殘つた資產を維持し擁護するかに就て腐心すると云ふ有樣である▲從つて積極的に商內をやらうとか買ふとか云ふものはない全く意氣銷沈の姿である▲商內の活氣なく株式界のグヂ〳〵してゐるのは止むを得ぬ所だらう▲變つたと云へば一時飛ぶ鳥落す勢ひだつた綿布ブローカーの屏息はどうである▲去年の初秋までは三人挽の俥で市中を驅けまわり一日一萬圓を儲けたなどと吹ろてゐる者もあつたが……▲昨今は頭數が半分に減つた許りでなくその半分も皆遊んでゐて今後は不必要な階級として葬らるゝらしい▲大正八年の增資が四千萬圓に決定したと云ふので反つて同所株は下つてゐる▲どうせ舊株主に對する割當ては一株に一株とすれば殘りの株は穴埋らしく更に資本金を殖やしただけ拂込利益の低下を悲觀した者らしい▲好景氣の時の增資計可だつたら幾許の人氣が出たらう變つた者である

さした一滴 きゝめ一番

一滴（いつてき）目藥（めぐすり）

シユマズ イタマズ 目藥中の目藥

價 廿錢、卅錢、五拾錢、壹圓

本舗 大阪、東京 高橋盛大堂藥局

至る所の藥店に販賣す

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method of fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 2.20

最近科學的研究を經て卓効を認められたる人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合したる

◎ミツワ人參葡萄酒

風味高潔淸和滋養豐富

元氣增進興奮作用優秀

模範强壯料

本品は科學的研究を經て、効力卓絕なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして淸爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良並身體の强壯を齎らし、精神の困憊、筋骨の疲勞を除き、尙健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飮用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の淸涼飮料を以て稀釋するも可なり。

定價 壹瓶 金貳圓貳拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

▽如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、病苦や不快な感覺を忘れたい人
一、精神や肉骨の疲勞を早く回復したい人
一、產後や病後の衰弱を速に回復したい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉强又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の痩削けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏の色若褪めて艷の無い人
一、手足や腰部が冷て疲れ易い人
一、些細の事を氣にかける人
一、恐い事も無いに泣たい人
一、悲觀して厭世的になる人
一、精神が昏々とする人
一、根氣を失ふ人
一、肺結核や肋膜、結核其の他結核性の病で發熱の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、陰痿遺精など生殖器神經衰弱に惱んで居る人

東京市日本橋區橘町四丁目 振替東京七一〇番 丸見屋商店 電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇番

MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .70 500 tablets ¥ 3.00

This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng, an infallible remedy from ancient time to the present. As it contains Iodine, it is efficacious for aneurism, arteri sclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedateness.

人參に加ふるに有效藥二種を以てし効價頗る偉大人參劑の最高權威たる

◎ミツワ複方人參錠

主効　動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臟肥大、脂肪心、心臟內膜炎、心囊炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、營養不良、精力減退、老衰。

本劑はミツワ化學研究所に於て、實驗的に研究し、効力を顯著ならしむる人參を主藥とし、之に沃度及臭素劑を配合せるものにして、人參は鎭靜、强壯、利尿、興奮等の諸作用を呈し、沃度劑は變質作用を具へ、病的產物の吸收並に排泄を促し健全なる細胞を新生せしめ、且組織中に於ける石灰沈着を防ぎ、血液の粘度減少及血管の擴大を誘起し、臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並に運動裝置の興奮性を下降せしむるが故に三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血をも治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及諸種の心臟疾患に著効を舉げ、腎臟炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、營養不良並に貧血の諸症狀を回復し、衰老を防ぎて能く精力を增進する等の著効を奏す。

定價 百錠入 金七十錢 五百錠入 金參圓 內地以外は關稅運賃を加ふ

◎ミツワ複方人參錠適應諸症候

一、動悸の亢ぶり易い人
一、心臟部の緊められる人
一、[illegible]な人
一、心臟部の苦しい人
一、心臟部の痛い人
一、心臟に故障のある人
一、呼吸の促つて苦しい人
一、[illegible]の苦しい人
一、中氣中風の人
一、半身不隨の人
一、中氣を豫防したい人
一、動脈の硬くなつて居る人
一、手足の冷える人
一、水腫のある人
一、身體の倦怠い人
一、筋肉の萎縮んで居る人
一、皮膚の弛むで居る人
一、顏色の衰褪めて居る人
一、頭痛に惱む人
一、眩暈に苦しむ人
一、時々氣を失ふ人
一、勢力を强くしたい人
一、元氣よく活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、理非判斷の出來ぬ人
一、記憶力の不良い人
一、神經過敏の人
一、血の道の人
一、腎臟炎の人
一、陰痿遺精で悲觀する人

處方を明記して其內容を公開せる

◎ミツワ家庭藥

ミツワ家庭藥は內容を秘して徒に功能を說く如き賣藥に非ず現代智識階級の要求に應ずる唯一の治病補助劑也

特長
一、處方を明記して內容を公開す。
一、製劑精確にして効力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、內服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類

ミツワ健胃錠　ミツワ消化錠　ミツワ制酸錠　ミツワ緩下錠　ミツワ止瀉錠　ミツワ解熱錠　ミツワ驅蟲錠
ミツワ淸涼劑　ミツワ解熱劑　ミツワ祛痰錠　ミツワ鎭咳錠　ミツワ結核錠　ミツワ人參錠　ミツワ複方人參錠
ミツワ婦人藥　ミツワ婦人坐藥　ミツワ鎭痛錠　ミツワ治淋錠　ミツワ洗滌液　ミツワ點眼液　ミツワ鼻病液
ミツワ齒痛液　ミツワ含嗽錠　ミツワ頭痛錠　ミツワ鎭痛液　ミツワ整毛液　ミツワ發毛液　ミツワ腋臭藥
ミツワ撒布藥　ミツワ泥膏　ミツワ痒膏　ミツワ凍瘡膏　ミツワ制汗膏　ミツワ軟膏　ミツワ痔坐藥

萬一最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）

胃を健全になし食慾を增進せしむる

◎ミツワ健胃錠

定價 三十錠入 金拾錢 百錠入 金貳拾錢 三百錠入 金五拾錢

主要成分 重炭酸ナトリウム、煆製マグネシア、次硝酸蒼鉛（詳細說明書記載）

適應症 食慾減退、食物停滯、消化不良、溜飮、噯氣、胃部膨脹、胃部壓重、胃痛、惡心、嘔吐、胃酸過多、胃弱、神經性胃病、急性及慢性胃加答兒。

▼如斯人は◎ミツワ健胃錠を用ふべし▲
一、食餌の進まぬ人
一、消化の不良い人
一、食傷をした人
一、噯氣のする人
一、嘔吐のある人
一、胃部の痞へる人
一、胃部の張る人
一、胃部の重苦しい人
一、胃加答兒に苦む人

食物の蛋白澱粉及脂肪を消化吸收せしむる

◎ミツワ消化錠

定價 三十錠入 金拾五錢 百廿錠入 金五拾錢 三百五十錠入 金壹圓貳拾錢

主要成分 ヂアスターゼ、パンクレアチン等（詳細說明書記載）

適應症 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、其他胃腸障害、貧血、榮養不良、病後衰弱等總て消化を促さんとする場合。

▼如斯人は◎ミツワ消化錠を用ふべし▲
一、食過ぎた人
一、食餌の進まぬ人
一、種々の病氣で消化の不良い人
一、胃部の痞へる人
一、胃部の張る人
一、胃部の重苦しい人
一、產後で衰弱して居る人
一、病後で衰弱して居る人

酒及菓子類に因る胃の諸症を治癒すべき

◎ミツワ制酸錠

定價 百五十錠入 金貳拾錢

主要成分 重炭酸ナトリウム、燐酸アムモニウム、マグネシウム、硼砂末等（詳細說明書記載）

適應症 酒の惡醉、酒の過飮、宿醉、菓子類の過食、噯氣、嘈囃、溜飮、食慾缺乏、食物停滯、消化不良、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多症、急性胃加答兒等。

▼如斯人は◎ミツワ制酸錠を用ふべし▲
一、酒に惡醉した人
一、酒を飮過ぎた人
一、宿醉した人
一、嘈囃のする人
一、菓子など甘い物を食べ過ぎた人
一、溜飮の起る人
一、食慾の無い人
一、嘔氣のある人

瀉下作用緩和確實にして腹痛を起さざる

◎ミツワ緩下錠

定價 四十錠入 金拾錢 百廿錠入 金貳拾錢 三百五十錠入 金五拾錢

主要成分 カスカラサグラダ流動エキス、複方甘草散等（詳細說明書記載）

適應症 常習便祕、胃腸病、痔疾、脚氣、神經病、心臟病、肺病等より來たる便祕、其他便祕一般。

▼如斯人は◎ミツワ緩下錠を用ふべし▲
一、便通が無くて—頭痛のする人—食慾の無い人—腹部の張る人
一、常習便祕の人
一、緩和な便通を得たい人

下痢就中過食腹冷等に因る下痢を止むる

◎ミツワ止瀉錠

定價 二十五錠入 金貳拾錢 六十錠入 金四拾錢

主要成分 次硝酸蒼鉛、タンニン酸アルブミン、沈降炭酸カルシウム、龍膽エキス、コロンボ根末、大黃根末等（詳細說明書記載）

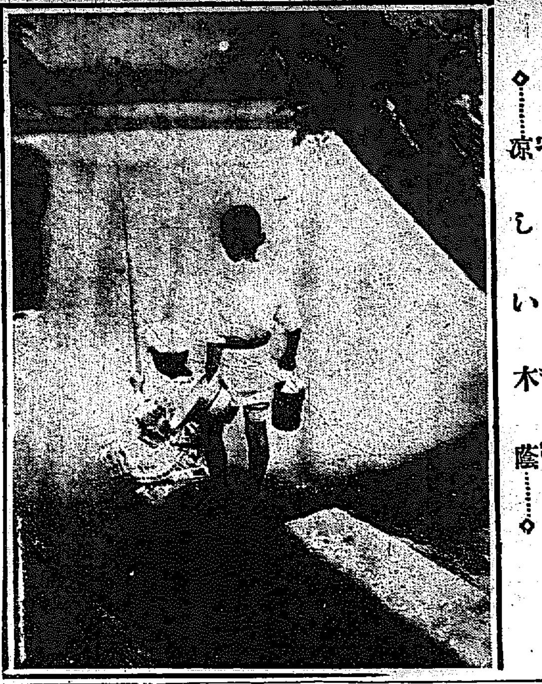
適應症 過度或は不良の飮食又は腹冷より起る下痢、急性傳染病以外の諸病より起る下痢。

▼如斯人は◎ミツワ止瀉錠を用ふべし▲
一、飮過ぎて下痢する人
一、食過ぎて下痢する人
一、寢冷して下痢する人
一、下痢して腹の痛む人
一、下痢して腹の鳴る人
一、裏急後重に苦む人

家庭治療法（定價七拾錢）但五拾錢丈郵券にて拂込あれば送呈。發賣品目錄申越次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹼發賣元 東京橘町 丸見屋商店

凉しい木陰



孫秉熙一派に關する内亂事件公訴
愈々不受理に決定す
昌原事件判決書（つゞき）

即ち第三段階の決定中には當然其前提たる第二段階の決定を包含せられありと謂ふを得べけんも第二段階の決定を爲したるが爲其決定中に當然第三段階の決定を包含せるものと解することを得ず、被判所の訴訟行爲たる意思表示即ち裁判は裁判所の決定的斷案たり其訴訟上に關するものなると實體法上に關するものなるとを問はず其明確なることを期するものなるが故に暗默のうちに之を許すべからず、特に言ひ渡しを爲さゞる裁判は書面の作成を要し書面に依る裁判は文字に因り其意思を表示することを要す其文字は通常の社會觀念及び法律觀念に從つて其の意義を定むることを要す果して然らば通常の社會觀念上より

文辭の意義

を解すれば法律觀念たる管轄權と權利拘束との兩者相異なる觀念より觀察するも京城地方法院が本件の管轄裁判所と指定すとの文詞中に本件を京城地方法院に送致すとの意義を包含せしめ能はざるは火を睹るよりも明らかなれば論者の説を採るに足らず（三）又或者は刑事訴訟法第三十一條に依る裁判所構成法第十條第十一號の場合に於ける管轄指定の決定は被指定裁判所に管轄權を創設すると同時に事件が被指定裁判所に繫屬せしめ同裁判所に權利拘束發生すと解すべきものなるが故に同法第三百十五條第二項前段の指定のみにより管轄裁判所の指定の場合に於ても管轄指定と同時に被指定裁判所に事件繫屬し

權利拘束を

生ずるものと解せざるべからざる旨主張するも是亦非なり元來管轄裁判所指定の效果は管轄權を創設し

……

其適用あり

其場合にして事件繫屬の前後を問はず既に一旦事件の繫屬せる場合に在りては其の繫屬せる事件を他の裁判所に移しこれを審判せしめんとする趣旨に出たる規定なるを以て公安の爲め又は嫌疑の爲め事件を同等なる他の裁判所に移す決定（刑事訴訟法第三十四條及び第卅六條）即ち所謂管轄移轉の決定の部類に屬すべき性質のものなりとす然るに（改正案に於ては其第十八條に於て、管轄の一場合とせり）刑事訴訟法は其法理上の性質に反し管轄指定の部に編入したる爲め管轄の指定決定に依り他の裁判所に管轄權を創設するも從來の裁判所は法律上並に事實上裁判を行使不能なる爲め管轄違ひの裁判を言ひ渡すに由なし又管轄裁判所の指定を爲すべき直近上級裁判所も亦刑事訴訟法第三十四條所定の如き事件を同等なる他の裁判所に移すべき決定を爲すの權限を有せず從つて權利拘束は依然として裁判權行使不能の裁判所に存續し一方被指定裁判所は管轄權を取得したるも之に對し起訴せんか

同一事件の

二重起訴たるが故に裁判權行使不能の裁判所に存續する權利拘束の効果に依り後の二重起訴は不適法なりと云ふことを得ず即ち法律上若くは特別の事情に因り裁判權を行ふことを得ず且此法律第十三條に依り之に代るべきことを定められたる裁判所も亦之を行ふことを得ざること即ち法律上の事由に因り裁判權行使の不能なる

……

大阪で失職せる鮮人職工の爲に
三井岩崎森村等の各富豪及び李王家を賛助員として
大邱に一大扶植農園建設

大阪府下に於ける鮮人の失職々工は目下凡そ四千七百名の多きに達し之が救濟の方法につき當局に於ては種々研究中の處今回鹿島敏郎氏發起となり三井岩崎森村澁澤の各富豪及び李王家を賛助員として朝鮮總督府後援のもとに是等職工を收容すべく朝鮮大邱市外東村に一大扶植農園を建設し開拓することゝなり大阪事務所を府下東成郡生野村に設置し傍ら孤兒の養育並に日・同作事業に着手する由（大阪）

裁判の主體

を爲すものは裁判の宣言と稱す故に其宣言を離れては裁判の一たる決定の成立を認め得べからされはなり殊に本件決定の如く其決定即斷案たる意思表示に對し法律に依り其理由を付すべきことを要求せられたる決定（刑事訴訟法第三百十六條第百六十九條）に判決の例に倣ひ其主文と理由とを判然區別し各題目の下に各別に記載せられたる場合に在りては其理由題下の記載は其宣言の由て生ずべき事實上及法律上の根據を說示したるものに外ならずと解すべきを穩當とし其理由中に於て宣言を爲したるものと解するを得ず

其理由鳴下

の末文に於て『京城地方法院を本件の管轄裁判所と指定す』と記載せるのみにて主文と題する項下には單に『京城地方法院を本件の管轄裁判所と指定す』と記載せるのみに止まり又其理由鳴下の末文には刑事訴訟法第三百十五條第二項に依り管轄裁判所を指定すると云ふことなく決定主文の如く決定すと說述せるに由り之を觀れば其主文と理由とは互に相照應して些少の齟齬あることなく管轄裁判所の指定を相當と思料せられて主文表示の如く管轄裁判所を指定せる

……

刑事訴訟法

第三百十五條第二項前段に於ける事件送致決定の宣言方式（其他の決定亦然り）に付ては同法中規定する所なしと雖も主文と題して右宣言を記載することを要せず苟も決定書中其宣言を記載しあれば足るべきこと論を俟たず然れ共是れ決定書に於て主文と理由とを區別せず各別に記載する場合に付て云ふのみ

叙上說示の

理由なきは毫も理由なしを以て結局本件は京城地方法院を本件の管轄裁判所と指定す』との判決を爲すべきものとす……

大正九年八月七日
京城地方法院第一刑事部
裁判長朝鮮總督府判事　立川二郎
朝鮮總督府判事　堀直喜
朝鮮總督府判事　太宰明
朝鮮總督府裁判所書記　岡部忠一

中海で撃沈されし運轉士生徒から
平和條約に據る賠償申告

京城府内所在の敵國人財産處分に就ては豫て京城府廳調査の結果東小門内聖芬道會宣教師十八名並に西大門二丁目一六九エフ、カリツキ氏等に對し

價格鑑定

人二名を囑託したるが前記聖芬道會宣教師十八名は平和條約本文に依り處分解除となり現在はエフ、カリツキ氏のみ昨年七月差押へ處分に處せられた儘、政府の管財人は昨今非常に貧困の狀態にある所變更されたる爲め依然として競賣處分延期されつゝあるが同人は昨今非常に貧困の狀態にあり又該問題と共に平和條約第八

十……賠償條項第一款第一附屬書中

申告をなし

たるは京城府大和町一ノ十九平野榮造氏方寄寓……氏は大正五年六月廿四日地中海スペイン、バーセロナ沖合にて元中越丸汽船株式會社所有汽船大越丸に運轉士生徒として就職中前記遭難地點に於て墺獨潛航艇の爲に本船擊沈せられ私有財産全部を

本船と共に

沈沒せしめたるものにてその價額は百三十七圓のものなりと云ふが此等の處分は恐らく本年一杯は手間取るべしと

『月戀ふ』を觀る（黄金館）

此の黄金館に公開された『聽よ！我が同胞』並に『月戀ふ人』の全篇は早川孝太郎氏が尼港虐殺事件に於ける悲慘な目的を以て特に鮮滿各地を巡行する同館の新映畫を觀て見る……

……

奇病現はる（上）
京城市内に流行す
『流行性嗜眠性腦炎』
醫學博士　有馬英二氏談

昨年から朝鮮では夏季になるとこの流行病で多くの生靈が失はれるのであります。尤も此の本年も亦早くから南鮮地方に發生して

目下猖獗

を極めて居る一昨年から冬季は恐ろしい流行性感冒で苦しめられて漸く感冒の疫騷ぎでは一年中人心の休まる時がないのは實に嘆かはしい次第ですが茲に又恐るべき奇病が京城市内にも發生したと云ふのは困つた事でありますそれは『嗜眠性腦炎』と云ふ

新らしい

病氣で之は一昨年來の世界感冒と同じに戰爭即ち一九一八年頃から現はれたものであります。尤も此の病氣は戰爭とは直接の關係がなく寧ろ今度の流感と關係があるやうに初めは信じられたものであ

りますけれどもまだ病原體が見せられないので

流感との

關係は不明になつて居ます、以前には全く無かつた病氣かと云ふと、さうでもないらしいので此の前の流感（今から約三十年前）の後にも伊太利の北部や墺太利などでは一種の奇病として同様の病氣が流行したことがあるので學者では同一のものとせられて居ますが其後今日迄は流行しなかつたものです

頭腦の改造藥發表
神經系にエネルギーを附與せしむる燐劑の活性作用に就て

〔輓近藥物化の進歩〕

何病氣でも病氣に愉快な病氣はないが神經衰弱ヒステリー（血の道）位不愉快な疾病はない、その癖他人の目から忘病位に見誤られ易く、現に罹つてる人自身でも氣付かぬ場合もあるから次の記事を精讀する必要がある

◇本病患者の徵候

何にしろ、この病氣の徵候ばかりは實に千差萬別であつて、この短い記事中にはトテモ充分なる說明は難しいのであるが、まづ第一にこの疾患に冒された人は頭腦でも明晰であつた頭腦でも記憶力や思考力はだんく、減退し、人の名や物の名を胴忘れしたり、考へがテキパキ纏らぬやうになる而して何仕事をしてもヂキ厭きを催し根氣が續かぬ。その癖つまらぬ事件を詮鑿してみたり心配してみたりする。それから續けて熟睡の出來ぬ人が多い、夢ばかり見て……

……

狂喜すべき福音

然し、いくら轉地療法が一番だと云つて、勤務の都合や家庭の事情で自宅を離れ憎い人が澤山ある。さういふ事情の人が無理に轉地すると結局治病の目的は叶はずに反つて病勢を重らせる場合もある、自宅に居ながらアマリ手數も要せずにこの厄介病を追ッ拂いたいとは誰しもの願であらう、所が輓近藥物化の進歩は實に驚くべきもの

……

溶解性ある燐劑

理學の知識に富む人は既に知つてる事であらうが、腦髓の構成分から燐成分を缺いてゐるので、もし燐成分を補充されるならば、いかに疲弊し切つた神經系でも忽ち組織的に恢復されるのである、恰度渴いた咽喉に水を通すやうに……

……

發賣元　弘濟藥院中南定太郎　東京京橋區弓町二二　振替東京七七七七番
弘濟藥院中南定太郎　大阪東區安土町堺筋　振替大阪三四四番
世界到る處の信用ある藥店にあり

入院隨意
田中丸病院
院長　醫學士　田中丸治平
副院長　醫師　上野和夫
電話八八五番　二七八四番

らい病　醫士福音
姉妹全快シ嫁入シタル嬉シキ藥教授紀念トシテ施藥ス
……
京都大學前（三階）新藥發賣所

天下の喜劇
極樂會一行來る
出場人員四十名
當る八月十日より毎日六時開演
仁川　歌舞伎座

内科　眼科　小兒科
京城黄金町三丁目赤門通（電車停留所前）
本田病院
院長　本田
附屬　京城肛門病痔疾療院
電話二四四三番　振替京城八番

齒科醫學士　平野井幸太郎
右着任本日より診療に從事致し候
八月三日
府立　仁川病院

強胃消化錠
八木田醫學博士御處方
島田藥學博士御鑑査
アナタの胃病にはマーゲン
他の胃病藥と異り醫治力最も強大なる根本的胃病快治新劑
◆根本的に胃を強くし◆消化を佳くし◆胃弱を快治し◆食慾を進め◆著しく胃を爽快にす
本舗　大阪　田畑保薬房
全國各藥店にあり

有田ドラッグ
りんばい病　請合藥
にせドラッグが沢山出來まする
醫科大學帝國大學病院
本舗　大阪心齋橋筋本町　有田音松
製藥所　大阪內本町二丁目
京城南大門外停車場通　有田ドラッグ
朝鮮　京城黄金町二　平壤　鎮南浦　仁川　大邱　群山　木浦　元山　咸興　安東
滿洲　大連　奉天　……
にせドラッグ沢山あり
有田ドラッグ
東京日本橋通四　大阪心齋橋筋本町

公會堂にて開演の音樂演奏會中止

本社が犧牲的後援をなすに至りし經過と中止の止むなきに至りし事情闡明

本社並に京城樂友會後援の東京帝國大學學生音樂大演奏會は八日其の第一日を長谷川町公會堂に開演したるが九日に至り俄然之が中止の餘儀なきに立ち至りたるは本社の深く遺憾とする所である、本社は茲に音樂會中止に就ての事情を闡明して以て大方諸君の御諒恕を請ひたいと思ふ

元來該音樂團は釜山支局を通じて京城に於ける大演奏會の主催者たらん事を本社に申込まれたが本社主催として斯の如き計畫を實行することすれば如何にも興行的たるの嫌もあるので斷然主催者たる事を斷ると共に更に後援者としては極力斡旋する事に決定した而して該音樂團は先づ釜山を初め各地に演奏會を開催して入城の豫定であつたが釜山は虎疫の爲大邱は釜山日報社の都合にて中止となり從つて日取は繰上げらるゝ事となつた。斯て六日朝釜山入港、一行が檢疫停船中へ本社釜山支局長が訪問して更に確定的に交渉する所あり七八兩日は

本社の後援で

九日は學校先輩者たる殖産銀行本間氏の斡旋にて鍾路青年會館にて各演奏會開催に決定したが追つて七日一行入城本社員等の出迎ひを受け朝鮮ホテル、……

深甚なる同情

を寄せ多少の犧牲を覺悟し徐ろに本旅館に分宿したので即日本社員は音樂團の司等者であり京城に於ける演奏會の主催者たる三上氏と朝鮮ホテルに會見したるに此際三上氏は東京に於いて先づ某氏に敎へられ朝鮮新聞社に京城に於ける音樂團の演奏會主催を申込み其支局長と面談し一行より具體的條件を提示したるが遂にその何等の答が無かつたので同社は不承諾と認め今日では全く何等の關係もない旨を聲明された、據つて本社は學生團に通り極力後援する事となり八、九、十の三日間演奏會開催と確定し入場券、會場等に對する斡旋を開始し京城樂友會との交渉も一手に引受け努力を續け遂に其第一日を八日夜開催したのであるが圖らざりき八日夜朝鮮新聞は無料で同音樂會演奏會開催の件に付紙上で發表したのである。由來本社は此一行に對し好意的に犧牲を覺悟して盡力しつゝあるに係らず九日附の鮮新聞紙の記事及び社告通りの事實が公表されたここを承認せらるゝ以上本社は□社の立場として九日午前敢然三上監督を招致して這間の事情を闡明した結果遂に八日限り斷然演奏會中止の旨を通告するより外はなかつたのである要請者各位に於ても多くを語らざる

本社の意圖を

諒とし同時に演奏會入場券を購入し未だ參聽せられざりし各位に九日より本社受附係にて前切符を現金と御引換成り下されたく此段御承知願ひたい

京城の虎列拉　新患者續發

更に二十四名を加ふ　猛烈に蔓延せるは清溪川北部の鮮人部落

……等に發生し新患者門管内は鍾路五、崇……十六名、本町署管……一名といふ割合……十時現在迄の道三部……性三十二内保菌者二……六、合計五九である

徹底的防疫方針の決定

警察署長會議の結果

千葉道第三部長は九日午前府に各警察署長を招集し徹底的防疫方針に就いて協商議の結果愈々左の各項に就いて詳細の決定實行を見るに至つた即ち防疫方法左の如し

豫防注射

一、京城府内に對しては十日以内に一齊に豫防注射を行ふ
二、一般人民に對しては各種學校、寺院、劇場等に於て之を行ひ官廳、工場、銀行、會社、各種組合に對しては其の團體をして自衛的に之を施行せしむ尚撈運、浮浪者、無宿者等に對しては巡回注射班を以て之を施行すること
三、注射施行者
（イ）一般人民は各種學校、教會、寺院、劇場其他公共建物等適宜の場所を定め集合せしむ
（ロ）團體又は組合は其の團體又は組合をして適當なる場所に於て之を行はしむるも一般人民と同一に施行を希望する者は最寄施行場に集合せしむること
四、豫防注射實施に付いては豫め日割及び場所を定め町洞總代をして周知せしむると共に狩出に關しては總代及び評議員之に當り巡査は其の應援を爲すこと
七、豫防注射濟證を交付するか又は施行者の名簿を編成し必要に應じ下付すること
八、鮮人中移動し易く且つ身體強健なる者に對しては二瓦一回注射を以て完了とすること
九、姙婦、病者、五歲以下の小兒には注射を避くること

檢病的戶口調査の勵行

一、一週間以内に京城全部の檢病的戶口調査を勵行する爲め各警察署に檢病的調査班を編成すると尚調査班に於ては疑似患者又は最近二十日間内に於ける腸胃病死亡者の家族に探便を爲し檢鏡をなすこと
一班の人員左の如し
巡査　二名
町洞總代若は評議員一名

消毒的清潔法の施行

一、京城府内の清潔法を施行し特に浸水家屋に對しては□□的清潔法を施行し日つ清潔の時に努めしめ當分時々敷物、夜具、衣類等を日光に曝し濕潤の場所には石灰を撒布せしむること

交通遮斷の勵行

一、交通遮斷は患家附近の狀況に依り適宜の巡査を配置し注意家族の者に對しては二回の探便及び速に檢鏡すること
二、遮斷區域内の者に對し物資用辨に支障なからしむること
三、交通遮斷區域内にして水道なき場合は飮用水を供給すること
四、遮斷區域内の檢便未了の間は……
五、遮斷區域内に相當消毒藥品を備すること

消毒班の設置

一、消毒班は必要に應じ各署に設置す一班の編成人員左の如し
巡査部長　一名
巡査　二名
人夫　三名

一般取締

一、井水に對しては漂白粉液を投入せしむること
二、河水溝渠水の使用を禁止し且つ之が周知方法を圖ること
三、共同便所の清潔及消毒を勵行すること
四、一般の蠅の驅除を勵行し汚物掃除の運搬を敏速ならしむること
五、必要に應じ市場の閉鎖を禁止し劇場其他多衆集合の禁止を爲すこと
六、京城府に自衛團を設けしめ町洞内の清潔、持交通遮斷の援助徹防注射、普及患者の早期發見等に盡力せしむること

飮食物の取締り勵行

一、流行地より來る蔬菜類は市場に於ては必ず千倍の稀鹽酸水にて洗滌したる上市に販

二、蔬菜類販賣業者に於ても前同樣の方法に依らしむること
三、野菜は土付の儘販賣せしむることゝ之が實行に關しては所管署員をして周知せしむるの外警察官をして之が取締を爲さしむること
四、一般食物取締の勵行を爲すこと
五、宿屋料理店飮食店に於ては刺身類の生魚を供膳せしめざること
六、病院に於ては稀鹽酸水を使用せしむること

患者早期發見方法

一、醫師醫生に對し吐瀉患者屆出に關する警務部令の勵行を期すること
二、防疫投書函を設け投書に依り患者の早期發見を爲すこと

汽車檢疫施行

京城府を中心とし附近各驛に於て汽車檢疫を施行す檢疫方法は豫防注射濟證を有せざる者には乘車切符を發賣せしめざることに近く決定さるゝ由なり
施行區域左の如し
京釜線にありては始興驛まで
京義線にありては一山驛まで
京仁線にありては永登浦驛まで
京元線にありては議政府驛まで

第二の尼港事件

オコック全市灰燼に歸し日本居留民虐殺さる

第二の尼港事件オコックに發生し日本居留民虐殺され市內灰燼に歸せり目下汽船アストツハフ號は五百名を搭載し浦鹽に向へりと（國際通信川崎經由電報六日發）

過激派に殺されたとの噂の露國通北京に還る

勞働者を歡迎する勞農政府の實情

大毎特派員　布施氏の談

……から露國の途に行つた……つきり過激派の手に罹……たらうと評判の布施大……八二月日の晚ひよつこ……乘込んで來た、其元氣……のが相た振つたもので……

勞働者の姿

……の上に露國のルバシカ（シャツ）を着込み其上に革帶をはゲイトル捲に靴を履いてゐる、これで先生一向平氣な……も翌日も其儘諸方を押し廻して盛名に似ぬお手輕さ……は語つて言ふ「二週間滯在の豫定でモスコウへ招かれたのは今年の四月、四月と云へば露國はまだ中々寒いそれで毛皮の外套に綿の這入つた上衣……冬の支度をして行きました、往つてみるとあさからく……流石へて到底限定の二週間で

切上げる事

は思ひも寄らず何時か四月は過ぎ五月となつて六月となりました

〔六月ともなると露國では一足飛に冬から夏に移ります夏になると流石綿入の上衣では如何にも暑くて堪られない勿論夏の支度はして來なかつたので買はうと思つても、それを買へないのです、市中の商家は皆戶を閉めてゐます。官設の製衣所から品物はあるがさてそれを手に入れるのが容易

勞働せざる者は食ふべからずと云ふのが勞農政府の憲法

でない、だつて勞働せざる者は食ふべからずと云ふのが勞農政府の憲法でしやう、食ふべからずは同時に買ふべからずと云ふ事にもなるので、政府から出して勞働者に持たせてある勞働證明帳、それを持つて往かなければ買つて異まへん、勞働をしない外國人が往つて買ふのには特別の手續きがいる、つまり願書を出して許可を

……つた事は尼さんが結婚する

解放されて

者が隨分多くなつた事です「モスコウが饑饉だペトログラードが饑饉だと云つた處で何しろ從來歐米諸國を養つてるた穀物が全然外へ出ないのだから露國全體から見れば食糧は却つてこれまでよりは豐富になつて居りますよ、何しろ勞農組織の試驗はあの露國だからこそ出來るのですね」。

因に布施氏は八月四日午後離京津を經て大阪に向ふ筈、陸行舟行は未定。（八月三日夜在北京一記者）

レニンも勞働

學者は大に優遇する

婦人の國有？

そんな事は虛構で今は寧ろ女尊男卑

「お話は變りますがね、レニンも定日には勞働をして居りますよ、あれは理論家ぢや無い實行家ですからね、それに此頃は大に學者を尊敬する事をした、勞働組織を完成するには學者の智慧を借なければ勞働者だけではものにならないと云ふのです、勞働者の敎へが呑み込めてきたされて居ります『外國へ這入つて勞働しやうとする者があればレニン政府は歡迎します、但條件として政府の主義に賛成しなければいけない事です

婦人國有？

勿論そんな事は虛構です、そんな說を此頃の露國で口にしやうものなら打殺されますよ、今では寧ろ女尊男卑甚だしい位ですからね、一つ……

……求するのです、其手續に日數がかゝつて大低夏のものは冬に、冬のものは夏になる、到底季節の間にあひません、仕方がないから私は暑いのを我慢して

冬著のまゝ

で通す間にいよ〳〵歸る事になつて汽車に乘りました勿論其時はもう外套なんかは仕舞込でゐましたが今度は上衣を處分したいと思ひ丁度乘合せた隣席の男に君の著てゐるルバシカを僕に讓れと相談をかけました、勞農政……個人同志で物の賣買をする事を嫌ひます、同胞が必要なものを代を取つて賣つていくらにせよ利益をとるのはけしからんと云ふのです、それで

金を出して

賣買は出來ないが物と物との直接交換ならさにかく餘り喧しくはなく許されますがね

黃金町通の大喧嘩

群集電車に投石す

八日午後八時頃黃金町三丁目にて二十名の鮮人青年と米人某が泥醉……二名の鮮人青年と些細の事より口論を初めると彌次馬四方より馳せ集まり約數百名兩派に分れ揉み合を始め居る中群集の數名は石塊を投げ始め果ては進行中の電車を目蒐けて投石したる者あり急報に依り本町署より警官現場に馳つけ漸く解散し投石者數名を引致したが一時は大騷ぎなりき。

納涼列車立往生

德亭東豆川間にて

八日夜元山を發し九日朝六時に大門に着すべき納涼列車は途中德亭東豆川間に於て機關車に故障を生じ運轉不能となりたる爲め直ちに龍山より救援機關車を運轉し前途運轉を繼續せるが右時間は過般水害區間なるを以て運轉速度を加減し非常なる注意を拂ひゐたるが其結果却つて運轉上の不調和を來し故障を生じたるにあらずやと思はる。も眞因詳かならず

大陸通信押收

大陸通信第一〇六號一版は某方面に於ける……の事を掲載の爲押收されたり

米國人の公判

我將校を足蹴にした

被告暴行事實を否認　小林中尉和解を斥く

法廷から出て來た米人ラムセイ（記事參照）

去る六月卅日京仁線列車で米國人デー、シー、ラムセー（二七）が我憲兵隊附陸軍騎兵中尉小林良藏氏を朝鮮人と見誤つて足蹴にしたる事件は既報

米人の陳謝

に依り一多の迂餘曲折を經て圓滿解決を告げんとせるも纔て再び法廷に黑白を爭はんとし原告小林良藏氏は高橋辯護士を、被告ラムセー氏は內田辯護士を訴訟代理人として九日午前十時より京城地方法院第二號法廷で開廷さるゝ事となつたのは既報の通りである。定刻藤村判事、大石通譯官、山澤檢事出廷、原告代理人高橋……辯護士出廷し、被告小林氏は騎兵中尉の軍服に功五級の

金鵄勳章

を佩び佩劍を握つて傍聽席に著席し被告ラムセーは白服にて入廷。型の如く事實審理に入る被告は米國ジョージア州トコアの人にて紐育スタンダード石油會社に在るが飽迄司法警察官の調書に容及び原告の供述たる足蹴にしたる事實朝鮮人と誤任せる事は泥醉中なりとの事實を否認し

特に朝鮮人

だと思つて蹴つたと云ふ事は全然否認した……が裁判長は原告小林良藏氏……

上海に着いた米國議員

虎列拉を怖て大半は引返す

朝鮮並に日本觀光の爲め上海に五日上陸せる米國上院議員同下院議員一行約百名は朝鮮及び日……

赤い甍、青い海

油繪のやうな元山へ

途中釋王寺に參詣

朝鮮隨一の海水浴場

第一日曜（一日）に催される筈であつた元山海開きは、降雨の爲めに延期となつて居たが、漸く二日曜（七日）を選び、京城其他各方面からの客を招じて例年の通り

盛大に

催された。六日夜十時五十分南大門發の納涼臨時列車には、同地海開きの見物旁々海水浴に出掛ける數百の人々が乘込んで、納涼氣分が漲つた、翌早朝六時十分列車が釋王寺驛に著くと、乘客の大部分は下車して、約二十町を距てた

釋王寺

に詣で、塵寰を離れた幽邃の淨地に焉時の凉を掬すること約三時間、九時四十分再び車上の人となつて十時五十分赤い瓦の家と

紺青に

輝く海を擁する元山に著いた。此日海水浴場たる松濤里では元山運動協會の主催に係る水泳競技が午後二時から催され、海水浴場の一帶は萬に近い浴客や觀衆を以て充たされた紺碧の海は葛麻岬と虎島半島に抱かれ、黑島、大島、新島、高島等の

翠黛が

港外に散在し、海水浴場の近くには眞紅に燃ゆる帆を揚げた標的の船や、満艦飾を施した遊覽船、縱横に快走するランチ、小旗を打振る應援艇等が白砂青松を背景として美しい油繪を見るやう。而も喇叭たる奏樂の音律が爽かに流れ、男性の筋肉美、女性の

曲線美

が碧海白波の間に漂ひ白砂青松の間を彩る狀、夏の悅び、海の幸を具象したかの觀があつた。

火龍海面を蜿り蜃氣樓搖らぐ

絃歌歡聲と和し『海の幸』を祝福す

海開きの壯觀

斯くて愈々海開きの夜は來た。午後七時、棧橋の方に當つて合圖の煙火が頻りに打揚げられた町の人達も、遠來の客も續々と棧橋の方に押し寄せて行つた。暮靄漸く迫つて葛麻の長岬、

一株の煙

のやうに施を運び、港口二個の燈臺に白二色の燈光が瞬き初むる頃、元山府尹を初め主なる主客を乘せた二艘の大型形船が、火を入れた提灯の裝飾を施し、艤裝のランチに引かれて緩々切りに辷り出ると忽ち喇叭たる

奏樂の音

夕風の海面に響き亘り、同時に水中の一帶に掛けた花火が眼も眩むばかりに港の天地を彩る。忽ち何處ともなく『萬歲萬歲』の歡聲湧き起り艤を以て一隊とせる數十艘の船が各ランチに曳かれつ、徐陣を造つて徐ろに海面に辷り出で府尹の乘れる

標的の船

を取巻きつ港口に流れ行く。或時は整々……して十數町に亘る火龍の陣を布き或時は劇々たる蜃氣樓を描きはんか。美觀と評せんか、壯觀と云はんか。而も中空には間斷なく打揚ぐる煙花によつて火龍狂ひ砕け散るの壯觀を演出す。船上には嘆美の聲湧き海中には

絃歌の聲

漂ふ所くす誇りとする元山海開きの一夜は約二時間北の港、朝鮮の歡樂と陶醉の象徵そのものゝやうな印象を殘して靜かに更けて行つた。

孫秉熙は缺席

公訴不受理を言渡さる

朝鮮獨立運動の中心團體天道敎主孫秉熙以下四十八名及び金賢默以下廿七名に對する判決言渡は九日午前九時より京城……

忌はしき噂

を殘し

門外喫茶店の係員にて當日通譯したる某の三名が證人として喚問する事とし第一回辯論を閉廷し次回は來る十九日午前十時半開廷を宣せられたり

今又此かる公判廷に公開されるのは米國の爲に實に苦々しき次第であらう

裁判長より

仕廷證人として即刻喚問したるも遂に埒開かず一度は裁判長の和解の勸めありたるも原告は平として却つて昂然として二千萬の爲に此一米人の罪狀を正したい自分は狂人にでも嚙まれたとすれば自分一箇の私情は無いと主張し結局當日南大門派出所勤務の本田巡査、石油會社の通譯をした三好某及び

紅田向陽……

獨立運動……

明大野球團

各地最高溫度
京城　八十八度
九日午後二時本社測定

大邱	晴	八十九度
釜山	晴	九十度
大田	晴	九十二度
群山		八十八度
鳥致院	晴	八十六度
晋州		八十五度
海州		八十二度
安東		九十一度
奉天		八十六度
長春		八十五度
大連		八十五度

三高庭球部入城

三高庭球團

滿鐵の社宅建築
＝經費三百六十萬圓＝

滿鐵會社にては近く經費三百五十萬圓を以て代用社宅を約三百戸建築する筈にて其の竣工期を本年十一月末とし入札確定の上は直ちに着手する筈なるが久しく財界不況の爲め土木建築界は殆ど休止の狀態に在りたるを以て滿鐵會社の

該計畫 は土木建築請負業者界に活氣を與へ請負希望者頗る多く京城方面よりも一二の請負業者來連運動中なるが該建築用地は老虎灘、嶺廟町、寺兒溝との三ヶ所に候補敷地あり未だ決定を見ざるが總經費三百五十萬圓の內敷地整地道路修築水道、瓦斯管敷設等に約百萬圓を要し家宅

建築費 としては二百五十萬圓內外なるべしと猶現今に於て大連に在る滿鐵社員の半數以上は市中に散宿し最近の調査に依れば家族を有する散宿社員一千六百人獨身者の散宿一千七百人にして一方市中の住宅難は益々急を告ぐるものあり不景氣の爲緩和さるべしとの期待は全く宛にならず此住宅難緩和の爲め滿鐵會社は更に引續き社宅の建築を實行すべしとの事なれば今後の滿洲建築界は相當繁忙を見るに至るべしと(大連)

醫師なく藥品缺乏のため
目も當られぬ慘狀
濟州島城山浦から金寧まで全部落に蔓延
石垣を積んで交通を遮斷す

最近濟州島より歸來せる某氏の實見談に依れば――コレラは今や城山浦より金寧に至る六里の間に點在する全部落に蔓延し醫師無く藥品缺乏し罹病者も遂に手の下し樣もなき程にて患者が

併び斃る る慘狀目も當てられず唯濟州島には往時コレラの爲め島民の三分の一が死滅せる事實ありたるやにて(島民間に傳へらるる處)此の爲め島民のコレラに對する恐怖心と自衞心とは却々強く流行部落外の

部落民は 何れも其の部落の入口に石垣を積んで交通を遮斷し嚴重に流行部落の入里を禁じつゝある有樣なれば病毒の現在以上に橫に廣く傳播するの懸念は少しと思ふ(木浦)

安東水道工事

本年は水源地の湧水管敷設のみ
安東地方事務所に於ては安東水道水源地擴張工事費として工費約三十五萬圓を計上しある由なるが本年度の工事支出額は約七萬圓にして內六七千圓を投じ不日水源地湧水管布設工事に着手すべしと(安東縣)

製糖繰業期日
十月に試運轉

製糖會社平壤工場所要機械は既に大部分到着し目下据付け組立中なるが米國に注文したるパイプ類の積出豫定より遲延せるも來月中には到着する由なれば總ての組立を了し十月中試運轉を行ひ引き續き製糖に着手する豫定なり尙平壤を中心とする附近殊に對岸船橋里の地域一帶並に氣候風土が甜菜の栽培に最も適當なるは多年の試作に[illegible]れを實驗したり即ち十[illegible]を以て本年は十萬俵を栽培し[illegible]盛として三ヶ年は農[illegible]が這は全鮮需要數の半[illegible]るなりと(平壤)

安東合同事務所

安東地方事務所、安東[illegible]所の合共事務所の建築[illegible]基礎工事を終り本年上[illegible]に着手する豫定なりし[illegible]都合上見合せとなりた[illegible]十年度にて建築に着手[illegible]豫定にて同事務所の共[illegible]最初二百四十坪の計畫[illegible]都合により設計を變更[illegible]本社へ申請中なるが[illegible]は約三百坪三階建にな[illegible]

自制會解散

各郡支部に通牒
全北道知事幹旋の下に客年全北鮮人有力者發起者となり往々にして不逞の從づらに乘せらるる地方民の自覺を促かさんが爲自制會を組織したるが其の後會の必要を認めざるに至りたるも同會幹部及び當局に於ては切角全北の鮮人を網羅する同會を其の儘に解散するを大いに遺憾とし同會の組織を變更し內鮮人の融和を圖る機關たらしむる意向なりしも地方制も改正され日鮮人間も往々近接するに至りたれば愈々之れを解散することゝなり這間同會本部より各郡の支部に通牒を發し解散することゝなれり(全州)

安東木材
漸く動く
流筏も順調

建築界の時機は既に失したるも鴨綠鐵橋關係の工事は鐵道通過の爲め滿鮮各地に彼方此方と出現するらしく朝鮮は勿論滿洲方面にも荊蒔きながら工事漸々開始せらるゝ模樣なる爲め木材は稍小活氣を呈し來れり又一方天津山東方面輸出向きの木材は時局關係の爲めの支部商人は前途を悲觀したる之荷爲替不可能の爲め一時商談皆無の有樣なりしが去る四日頃より山東、天津向きとして多きは一日筏六十枚位の取引を見るに到り活氣を呈したり又流筏も意外に順調に行はれ最近多きは一日百臺の到着を見る事ありて[illegible]

釜山商議協議會
大邱釜山間の道路問題に就て

釜山商業會議所にては九日午後四時より構內商工俱樂部に於て役員會を開催し左記各件を附議せり(釜山)
一、大邱商業會議所の照會に係はる大邱釜山間一等道路開鑿の速成を其筋へ請願する贊否の件
一、釜山港灣調査會設立に就て其組識に關する件
一、現在會議所建物修理に關する件

西鮮地方の
大豐作
昨年に比し十倍の見込

西鮮地方に於ける昨年[illegible]六十年來にない大旱[illegible]米初め粟黍等其他一[illegible]因に未曾有の大凶作を[illegible]今年も水稻作付當時は[illegible]の氣味で一般農家は[illegible]と云はぬばかりに嘆[illegible]てゐたが天の佑か喜[illegible]つゞいて作付の出來[illegible]

水稻や陸稻

遲れもなく作付も了[illegible]の六ため苗み返つた[illegible]〳〵脊丈が延び其の[illegible]もメキ〳〵と元氣づ[illegible]頃の作況は何もかも[illegible]ない大豐作と云ふの[illegible]した農家もホク〳〵と[illegible]にいそしんでゐる幸[illegible]

今の狀況

害もなく收穫時迄[illegible]平年作の二割乃至三[illegible]間違ひなく昨年と比[illegible]

釜山防疫員の
勞苦を
慰むるため
特志家の金品寄贈續出

釜山虎疫日々跋扈跳梁其猛威を逞ふし傳播蔓延止む時なく猖獗を極め官民一致之が防遏に腐心しつゝある時に際し第一着に寄附者は犧牲的努力の寄附を申し出で共々奇特の次第と取沙汰せられつゝある事は既報の如くなるが更に六日、七日にかけ釜山の名望家豐田福太郎氏より三百圓、第一銀行支店より五十圓、増田合名會社支店より三十圓及びタオル二反野口十郎氏より十圓夫[illegible]其の復資にもと寄附の[illegible]りたるが何れも奇特[illegible]

所によつては十割位も增收かあるとこであると(平壤)

……一日永眠せり又其の子宮脫出部を截斷せし理由を聞くに病氣の治療を爲すのみが目的に非ずして該子宮は朝鮮古來の迷信として癩病に特効ある等より之れを得て金儲けを爲さん謀らみなりし由其筋の探知する所となり取調べの結果檢事局送りとなれり

道第三部移轉

平安南道第三部廳舍は豫て道廳敷地を擴張し新築工事中の處今回愈々右工事完成したるを以て六日第三部は同廳舍に移轉したるが內一室は第一部學務課に充てたり

火葬場增設

安東縣火葬場增築工事は既に本社の決裁を得たるを以て不日第三個の增築をなすべく不日競爭入札に附すべしと(安東)

大連雜信

▲前田少將赴任 朝鮮憲兵司令官前田少將は關東憲兵隊長の着任を待ち事務の引繼を了し十二日頃旅順發赴任の途に上るべし
▲大連商議臨時總會 大連商業會議所は四日午後四時より臨時總會を開き特別會計報告及び常議員四十名を五十名に增加するの件を決議せり
▲中西副社長歸社 上京中なりし中西滿鐵副社長は增資株問題及び社債問題等一段落を告げたるを以て十一日神戶發喀爾賓丸にて十四日歸任の筈
▲法政野球團來去 法政野球團は奉天長春鞍山等を經て七日午後九時大連着十日滿鐵俱樂部と競技の上十一日大連發臺中丸にて歸東す

鮮人救濟方法

[illegible]濟の爲め募集しつゝあ[illegible]は約二千圓に達したる[illegible]請願する朝鮮人數[illegible]々十數名の請願者あり[illegible]要求に應ずるは困難な[illegible]人協會にては調査員を[illegible]と共に愼重調査の上救[illegible]する由にて奉天を中心[illegible]にも及ぶべしと(奉天)

……直接危險を冒し之れが勞金に充當し以て其の務を繞らふべしと云ふ

木浦驛勢

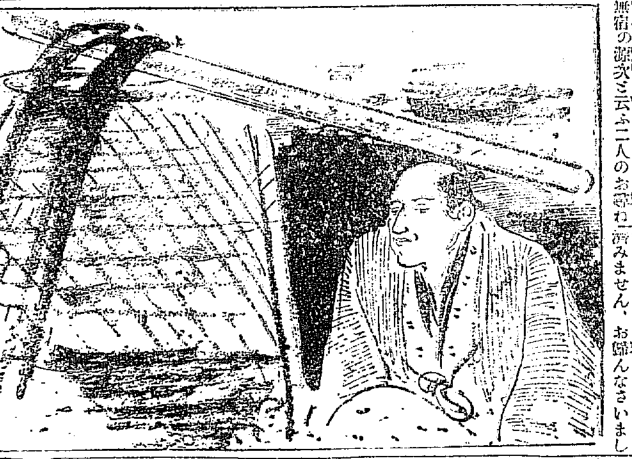
七月中木浦驛[illegible]乘車人員九千四百十四人[illegible]七百八十八人小手荷物[illegible]〇二百九十一斤到着五[illegible]六十九斤貿易發送千六[illegible]到着千五百五十噸に[illegible]客車一萬六千百八十七[illegible]

滿洲茶話(大連)

▲大連の電話局では交換手の能率が漸次低下する上に補充の道が却々つかぬ處から▲自動交換機を設置する事に成つて設置費二百萬圓の豫算を提出し今回の議會で通過したから▲愈々大正十一年[illegible]

婦人の子宮
切取り
儲け損ねた亂暴なる女

[illegible]

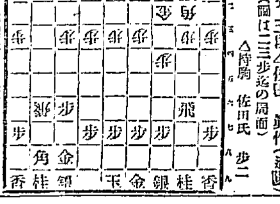


侠客奇譚 祐天吉松
第二〇席
神田伯山講演

興力の山本喜右衞門ジロリと夫れを見て 喜『イヤ長兵衞、左樣な事をせんでも宜いに、然し食物であるから罪は無い、買つて遣く』知らないかと思ふと、ナニ中に金が幾ら位入つて居ると言ふ事までテヤンと知つて居る 喜『扨て長兵衞』長『ハイ』喜『今日呼んだのは外ではないが、頼まれて人を家へ置く、旅の者を家へ置いて世話をすると言ふのは誠に結構な事であるが、能く身分を質さんで世話をいたしては相成らんぞ』長『ハイ』喜『江戶番町の岩間七太夫と云ふお旗本を殺し、剩へ其の屋敷へ火を放けて立退いた祐天吉松と言ふ者と弟分の野州都賀郡間々田無宿の源次と云ふ二人のお尋ね者を匿まい置いたと言つては罪になるぞ、存じて置いたか』長『手前宅に置いた者でございますが、船橋の七兵衞と言ふ者がお世話致しましたる成田參詣の者であると言ふ事は先刻お召捕りになつたに依つて承はりまして大きに驚きましたやうな次第でござります、猶七兵衞事間々田無宿の所在が分かりました節は早速お上へお知らせをいたします』喜『ウム以後は屹度相成らぬぞ、旅の者を泊めるやうな場合は、二三日は兎に角、其上長く止めるならば、只今手前方に居ります旅の者が參つて居りましたら、其方が早速お上へお訴へをして置くやうに、此度のやうな事に相成らぬやうに、却つて其方が長い間宿にしてやるやうな事に相成つては迷惑いたすから能く分つたか』長『分つたら夫で[illegible]

宜しい』長『御免下さいまし』喜『ア、コレ〳〵長兵衞待て』長『ヘエ』喜『吉松に週つて取らせろ』長『有難う存じます』是から京屋の左衞門に案內されて來ると、庭の眞中に唐丸籠が置いてあつて二三人番人が附いて居ります 傳『ちやア親分那所に居ります、から週つておやんなさい』長『イヤ大きに有難う』庭下駄を履いて長兵衞がカタリ〳〵と其處へやつて來て、唐丸籠を覗いて見ると、祐天吉松下を向いてボンヤリとして居ります 長『淸五郞々々』吉『誰だい、オウ何誰かと思ひましたら長兵衞親分でございましたか、悲慘な姿を御覽に入れまして何とも相濟みません、お歸んなさいまし』

『たら姐さん初め皆さんに宜しく仰しやつて下さいまし、長らくお世話になりまして有難う存じました、親分此後身體を大切になすつて下さいまし』長『イヤ誠に氣の毒な事だ、モウお繩を頂いたからにやア仕方がねえ、神妙にしねえ、モウ之れッ切り週はれねえなア、オ、然うだ、地獄の沙汰も金次第、江戶傳馬町の御牢內は金の蔓が無けれア惡い仲間で巾が利かねえ、是ア少しばかりだが取つときねえ』と懷口の所からドシンと金を幾らか入れてやりました 吉『有難う存じます、御恩の程は決して忘れません、頂戴致します』長『何か淸五郞言ひ置く事があるか』吉『イエ何の言ひ置く事もございません、只親分立花金五郞を討たねえ內に御處刑になるのが殘念でございますが、ナニそれと云ふも仕方がございません、自分が爲した罪があるのだから御處刑になるなア覺悟の前でございます、何にも言ひ置く事なんぞはございません』長『然うか、やア是で行くぜ』吉『どうも有難う存じました、親分身體を大切になすつて下さいよ』其儘長兵衞家へ歸つて參りました、山本喜右衞門は長兵衞から澤山賄賂を貰つて居るから吉松へ充分に手當てをして呉れます、翌日愈々江戶へ送りと云ふので、甲州勝沼まで捕親の京屋傳左衞門が附いて參りましたが、其處から京屋は歸つて了ひ、跡は山本喜右衞門だけ附いて其日は猿橋の宿で一泊、翌日上野原、吉野、與瀨、小佛の峠を越ゑて八王子へ這入つて參りました、御用宿が、有名の藤利屋と言ふ旅籠屋、是が御用宿と相成りました宿、當時は橫山町となりましたが、八王子の橫山になりましたのが[illegible]



漫遊新局(一)
於遼陽俱樂部將棋會席上

平 三段 ▲有澤 早吉(遼陽)
手先 三段 △佐田 眞作(遼陽)
(圖は二三步迄の局面)
△持駒 佐田氏 步二

▲七六步 △三四步 ▲二六步 △二五步 ▲八五步 △七八金 ▲四步 △三二金 ▲三四步 △二四步 ▲同步 △同飛 ▲八六步 ▲同步 △同步 △二六步 ▲二三步 △八七步 ▲八二飛(イ) ▲四八銀 ▲六二銀 △五六步 ▲五 四步(以下次號)
▲(イ)八二飛引きは相懸戰法の後手方として穩健なる態度なり
滿呂木六段講評

○五品取引の暑休 大連株式商品取引所は八月五日より三十日に至るまで前場の立會だけに止め後場の立會を休止し居れりと(安東縣)

○憲兵隊長視察 義州憲兵隊長松倉濟次郞氏は部下數名を隨へ七日午前九時米木公司の釆公丸に便乘して龍浦より乘船鴨綠江沿岸の視察をなしつゝ下航し來り安東に來り中食を取り再び鴨綠江を溯航して歸任したる筈なり

八月十一日
(舊曆六月廿七日)
▲水曜日 ▲辛丑 ▲八白
宿 ▲暗劍 丑寅 ▲友引 ▲軫 執

▼八白 ▲損失多く怯々する事あり萬事時節の到るを待つべき日
▼九紫 ▲福運の日容易に利得を占む起業開店求職水物商賣に吉
▼一白 ▲不成功の日新事は見合
▼二黑 ▲逆轉の日中途にして氣の挫けを生じ易し油斷は大禁物
▼三碧 ▲爭ひの渦中に投ずるは
▼四綠 ▲位負けの日新事見合女子は行儀小兒は衞生を守るべし
▼五黃 ▲他人の爲を圖るは不可
▼六白 ▲福德圓滿の日轉居開業入學結婚其他大資本を求むる吉
▼七赤 ▲終日欣快の日常の事は勿論新しき事も思はぬ儲けあり

下痢と腹痛には百發百中

健胃固腸丸

虎疫(コレラ)各地へ蔓延せんとす此際豫防の第一要件は本劑を常備し腸胃の健全を計るにあり家庭にも旅行にも必ず御用意

藥價 [illegible]

◎小兒には專門の小兒固腸丸あり

本舖 大阪 東京 谷回春堂

▽各地藥店に販賣す
▽商標と名義に御注意

祖父福田增兵衞義豫而病氣ノ處養生不相叶本日午後四時死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀ハ途中行列ヲ廢シ來ル十日午後四時東本願寺ニ於テ相營可申候故人ノ遺志ニ依リ放鳥供華之義御辭退申上候
大正九年八月八日
孫 武有 小本 飯清 大原 山田 保笠 造
親戚總代 中池 小上 藤家 村田 宮庄 萬田 陽次 忠 收 次 次 嗣 章 郞 親 雄 郞 助 徹 藏 郞
友人總代 本田 若兎 香源 迫房 印東 高根 平 青 川 …

妻爲子儀豫テ病氣中ノ處養生不相叶本日午前九時半死去致候間茲ニ謹告仕候
追而諸君ニ御知申上候
七時寺町於龜巖寺執行致候
大正九年八月八日
仁川府濱町
夫 松田佐市
親戚總代 林田金次郞 河野嘉市 大坪龍三 和田篤郞
友人總代 矢上丑之助 安田又四郞 高橋丑太郞 篠崎長三郞 結城確次

父伊重葬送の際は炎暑不拘御會葬被成下有難奉深謝候
大正九年八月八日
辻信夫
親戚一同
友人一同

會葬御禮
女石塚富美子
親戚友人一同

中華總商會長張時英儀豫テ病氣ノ處養生不相叶去七月二十二日午前二時大門町自宅ニ於テ死去致候間此段廣告仕候也
追テ二十二日龍山ニ假埋葬致シ置候ニ付本葬ノ儀ハ日取決定次第御通知可申候
大正九年八月十日
男 張彬
孫 泰煜
弟 家卿
姪 時霖
泰會
中華總商會
友人總代 欒功 孫甫 方臣 金臣 子 秀守 孫 馬傳 亨

周易家相
京城明治町二丁目
岡村介石

商況

株式

東京現株　至急電報

▲騰貴△下落

東京株式　至急電報

大阪株式　至急電報

安東株式

京城現株

東京先物別報

天文學より見た株式の豫言
警鐘を亂打して大暴落を戒む
不景氣は大正十四年まで續く

天文學者中谷亨君曰く歐洲の大戰爭も世界天文學者の間には開戰前から豫言された所である大正九年は世界的に物價が天井を打つ事は天文學田から觀て疑を容れぬ所であつた自分も此觀察豫言に對しては極力其主張を宣傳したものである此八月は大岐れの月で目先三ヶ月間は非常なる大下げが到來する天文學より之を觀れば黄道帶の第七宮たる天秤宮に座り日本の主管宮である此の主管宮に現在火星が投入解除しつゝあるのは即ち惡影響を有らゆる方面に波及するを云ふ印象であるから皆謹慎せねばならぬ……

す大正九年から十三年迄我國を支配すべき天體が丁度米國と共通性となつて居る事は特に多大の注意を拂はなければなりません米國と日本とは北緯三十五度に當つて居る文久慶應時代に米國からペルリ提督が遣つて來て日本を壓迫した今度も外交其他に大壓迫を加ふべきは天文學上から觀て毫も疑を挾む餘地がない……

東洋航路活況

株界片々

仲買委員會

京城二和仲買店
電話五六八　三二七番

兜町だより

京取出合はず

米況

東京期米特電

大阪期米特電

神戸期米特電

下關期米特電

釜山正米特電

群山正米特電

仁川米期
九日前場（波瀾動搖）

十二圓八十錢と百四十五丁の上放れ

に俄然人氣沸騰して當二圓丁度と八十五丁高に寄付き

三十錢と一節の高値より百丁余り反落せり

大阪跡二圓〇毫の安

内地正米引締る

實米處分難

買時機尚早

後場小返へし

湖南線貨物潤澤

大阪寄高跡安

市場雜觀

大豆買物一巡後

粟はダレ氣味

白米小弛るむ

仁川正米市場

大阪三品特電

洋釘又復昂騰

洋織落付く

演藝案内

大正館

黄金館

喜樂館

浪花館

▲持耐へ兼ねて
兵兒帶

最も安心で出來る靴

商業登記公告

結核專門
古賀病院

てんかん

りん病

米國製捕獸器

早川銃砲店

清水自轉車商店

サック

現株絶好ノ買入期
大株　舊新　郵船　商船　鐘紡　東洋紡　大日　本紡　久原　アルカリ　上海取引所　信託　銀行　大日本製糖　鹽水港糖　東洋糖　臺灣糖　內外糖
大阪市東區博勞町五丁目
公債株式現物問屋
高井株式店

獵銃コロス（ヲクリ）
毛製フエルト
本間フエルト工場

商標御注意
コレラ病を媒介する
蠅を絶滅せよ
蠅滅
卸小賣
使用法頗る簡にして人間には無害の重寶藥
特約販賣店
京城日報社代理部

謹告
棚卸決算ニ付
八月十一日
休業仕候
京城本町
塚谷洋品店

◎新荷着◎
生蕃印パインアップル
株式會社代理店
釜山本町三丁目
本嘉納商店

電機學校

日報詞苑

歌壇

僧房より
車前 草子

遥かに京の空より京城のなつかしき友に送る

歌櫻の深山の寺にひさり來て靜けき中に木魚鳴る聞く

深山寺杉の木立に啼く鳩の聲の谷間にこだますろかな

年老いし僧ひさりゐる深山寺杉の木立の物しづかなり

たそがれの深山の谷のそま路に山鳩の鳴くひさり降れば

宵寝する男ひさりの部屋近く啼き過ぎにける山ほささぎす

宿坊の白き土壁のつづく道夕べをひさり寺男行く

夏まひる庭のしゞまに立木つむ鉄の音のきこゆけるかも

×
日野 豐果

森の奥に友をたづねて我呼べばこだま答へき淋しからずや

轟然と汽車の通りし踏切を默して越ゆる人の淋しも

友と云ふたゞそれだけの情には満ち足らひ得ぬ狂熱心ぞ

みづ〳〵し黒しかはゆしかの君の瞳し見ればつれに思へる

涙ぐみし眼をふさあげて蚊帳をみつめゐしかも夜汽車の女

和歌浦片男波より
貝谷 砂丘

眠たげに人魚が伏して唄ふてふ朝の渚に露はれにけり

下駄ながら波のしぶきに濡れてゆくも心もゆたに朝凪ぎにけり

この朝げ渚にたまる水すみて蝶の影落ちおちてはゆくも

波のうねりに揺れ傾きて遠のかた網曳く船のかたまりて見ゆ

潮の香の生あたゝかき風渡る砂に腹這ひ眠るさはする

落ちちれる渚のあくた下駄かけに擴蜜鏡の花もちにけり

×
竹内 葉子

一月を病みて踏らぬ我の家今は悲しく步に入り來る

たちちれにかゝはる夢を寤れば見るがてに醒むぬ身の味氣なさ

たちちれの心わびつゝ病む故が夢に悲しきいさかひをする

病院に來ればおのづさ胸おもる何のたのみのこゝにあるかさ

人並に物思ひして死に度しさ膀たき度しさ病む心より

俳壇

舊龍山（電話四六番）
八景園 新白水
〇海川魚御料理
〇風景絶佳

『有閑集』句抄

『有閑集』は熊谷正蟬子の主宰せる平北順川邑なる有閑吟社から毎月一回宛發行して居る騰寫版刷りの瀟洒な俳句雜誌であります正蟬氏から之を送つて頂いたので十數句を鈔錄して謝辭に換へます（芳寅）

〇
熊谷正蟬（順川）

夕顏の陰りに集き鳴く蚊かな

濁り增しつゝ砚り避る河や五月晴

主客二人に部扇廣々こ團扇哉

尖り太る路のポプラや青嵐

牛繋ぎて肌光る樹や青嵐

ポプラ伸びて陰る官舍や青嵐

平壌に一泊蚊の居る挨かな

〇
指紅女（成興）

雨晴れの枝たわゝなる實梅哉

日盛りや埃立て行くゴム草履

古井戸の底に影あり夏の雲

馬車過ぎし町の埃りや夏の雲

瀧の音を遙かに聽くや夏木立

〇
紅女（順安）

風がごぢし裏戸の音や猫の戀

干し傘をばさこたゝむ五月晴

足をみがくシャボンや春の雷

夕顏や羽蟻の群と踏きランプ

打水や飯飼取り合ふ鷄の群

〇
嵐月（順安）

河に沿ふ片側町や夏の月

梯梧の葉に風少しある暑さ哉

〇 黃兒（狩山）

宿醉の朝日まぶしき蚊帳かな

〇 綠風（新安州）

鯽舟の港に入るや青嵐

〇 名無草（順安）

雉子啼くや仰ぎ見る峰の一つ家

〇 芳郎（順安）

降るこ見せて雲裂通りぬ五月空

〇 葉舟（順安）

夕顏のかけから出ちはかれ鷄

〇 九洞（新安州）

大杉山の白雲照るや五月晴

虫干や引き出さるゝ物の屑

束ね出す種大根や五月晴

干し竿けて井戸へ徑なし五月晴

▼夏の句を募る 一俳句會報一句を挿入したる肥行紙に月記一夏季雜詠等行句數に制限なし隨時京城永登浦松田芳宙宛送付ありたし

新刊紹介

高級貸自動車
太平自動車 株式會社
京城長谷川町通電話一五四三番

▲銀龍 前編（眞山青果氏著）一時正宗白鳥と相併馳して明治時代の文壇に異彩を放つて以來青果氏の文名益々加はれるは言ふを俟たない、氏特有の深刻な觀察眼の趨くがまゝに人生の種々相を描くに勁健の筆致を以つてせる小說銀龍は燃ゆるが如き情さ涌くが如き血に充たされた而も身は貴族の嗣子でありながら或る事情の爲め勞働の辛酸を嘗めた一青年を主人公こし、一徹の老爺、背番期の空虛な憧れを悔いで悶死する大政治家、花も恥らふ優しき令孃、我慾過しき貴族の父子、不遇に拗ねて世を厭ふ一藝妓、恩と務に生くる警察署長等を配し、各々其の人格な特色づけて遺憾なく活躍せしめ以て社態の暗黑面を描いてある、頁々に人を引きつける力の籠つた文章は近來亦稀有の傑作といへやう（一圓三十錢東京芝公園玄文社）

▲改造（八月） 金持大名の運命（堺利彦）勞働組合の心理（賀川豐彦）恐慌に對する一部の觀察（堀江歸一）宗教改革問題の題下に諸大家の意見を蒐め其他創作等あり（七十錢東京芝區櫻田久保町七改造社）

▲ホトトギス（八月） 山家（高濱虛子）移民局（松井孝吉）合歡の花（齋藤汀女）等あり長谷川零餘子の俳句入門欄には三人の話や投句あり其他句會の記事或は共角研究を記す實に俳句子の好伴侶たるの誌なり（四十五錢東京市牛込區市谷船河原町一二ほとゝぎす發行所）

▲民族と歷史（八月） 夙の者雲懲運動（香畝生）因幡國伊福吉部德足比賣墳墓の調査（梅原末治）十勝アイヌの保護沿革（河部正巳）其他（廿五錢東京市小石川區表町一〇九日本學術普及會）

▲新公論（八月） 厄後遭難と對露策（今井正吉）北支戰局の將來（稻葉君山）夏季と性的生活（松原醫學士）外諸大家の性的生的の研究下に蒐めたる肥事等を滿載（五十錢東京京橋區築地町一八新公論社）

▲廓こ綿（八月） 大庭耕作論（吉川騎雄）本部廳直田製造業（農業商務省調査）其他の記事滿載（廿五錢東京京橋區尾張町二ノ二廓こ綿社）

▲大陸（八月） 分裂に傾ける民國（山田美悠）滿自治第一義（後藤新平）支那の地方制度（內務部論評處）其他の記事（四十錢大連市淡路町一八大陸社）

▲ニコニコ（八月） 山縣老公最近の大曲藝（吉村健吉）帝國海事協會の將黑面（遠山善八）大阪の女、女の大阪（浪之助）其他眞に納涼の讀物を滿載（五十錢東京麴町區有樂町一ノ四ニコニコ倶樂部）

京城明治町 電話三四〇
產科婦人科
中央婦人病院
院長 衣笠舜山

一百日咳の藥の材料（府內諸草町一六七）…

▲小生昨年夏より兩手腕に田虫の如く圓形に輪を作り皮膚堅く…り醫師の藥を塗布するも全治せず…

鼠蹊部の藥をさ…居の皮膚病の背染を塗布すれば上皮取れる、亦數になら ずして皮膚堅く次第に大きく相成困却致居候右全氣にて徵菌ら誠の良藥御存じの方は御知らせ下され度御願申候（龍山生）▲西鮮田舍百姓に答ふ陰暦明治三十二年二月五日は新暦三十二年三月十六日に相當す（馬山大師翁）▲旭町市場の番頭サン達よ、あなた方は毎朝どうして居られるのです市場でシカモ雜貨屋であるに！起床時間が遅くなかれ七時さは自分達が朝妝に行けばオバアさんが一人で五六人のお客を引受けて…實によく働くオバアさんだ冬ならさもかく早起の好期に目覺めよ若者！入は皆疾つてる（すこめ子）▲狭い本町への出口に而し兩側に腰掛を引張り出し通行人が通る度に恰も犯罪人を見送る如く過ぐれば其の風采容貌を低聲にて罵倒す而も之を恥ぢざるは實に見苦しき事夥し（而し生）

聯珠競技（第八回）
先手勝 三段 田島美石
三段 三木薬石

△二十一珠

〇美石自評 ㉑大いに悪しかりし ㉓に防ぎ、㉔に來らば ㉕へ打つへ止め、㉒なれば ㉔處なり

〇內田六段評 ㉑は猶考慮を要す、㉓はいに引く可し

内科小兒科
新龍山柳町（柳湯前）
阿部醫院
電話一〇八番

美味なる
虫下し
最良藥
定價十錢・廿錢・五十錢

岩崎大海堂センメ錠子
商標 開珊篤尼涅錠子
本舖 大阪天王寺島屋 岩崎大海堂
▲內外藥店にあり

美味なる
▼虫下し最良藥
宣評さんとにねく

主治効能
蛔虫諸症、疳蟲、熱、夜泣の蟲、乳あまし、蟲腹痛み、疳熱の蟲、蟲胸惡く、勞熱の蟲、蟲せき、驚風の蟲
近來粗悪なる偽物類出…商標ご岩崎大海堂に御注意あれ

鯨
夏季用
尾羽毛
▲ビールの肴 儀助煮
各種 着荷

東洋捕鯨株式會社特約店
鯨問屋 香月商店
京城明治町二ノ四八
電話一九五三番
振替口座四八四六番

滿洲安東縣江岸通一丁目
安部油房製品一手販賣
京粕豆油取扱
日陞公司
電話 日本三貳・一九三・貳九五 支那一貳二
電略（ヒ）
振替貯金口座京城四二六番

豆粕豆油製造業
合資會社 安部油房
右代表者 金井佐次

福岡市外千代町（大學前）
電話二壹三〇番
◎神經衰弱 ◎腦病專門 ◎精神病 ◎ヒステリー
福岡腦病院
（入院隨意）
▼汽車……吉塚驛 ▼電車……大學前 下車

千葉縣銚子港
銚子醬油株式會社釀造
宮內省御用達

ヒゲタ醬油

代理店
京城明治町二丁目
株式會社 山邑酒造 京城支店
電話長八四九番・二四五四番
振替貯金口座京城七七五番

資本金六百萬圓
（明治三十八年設立）

當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行

長 男爵 李允用
專務取締役 韓相龍
支配人 韓翼教
電話長 六〇一、二〇五、一二一 番
振替口座京城二一〇番
用御數番

支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山
出張所所在地 東京、東大門、大邱、東萊、平壤大和町、西大門

消化と毒けし

醫學博士三輪德寬先生 醫學博士井上善次郎先生 御方劑

仁丹

發賣元 大阪市 森下博藥房

水傷食傷の時に 仁丹
倦怠疲勞の時に 仁丹
頭痛目眩の時に 仁丹

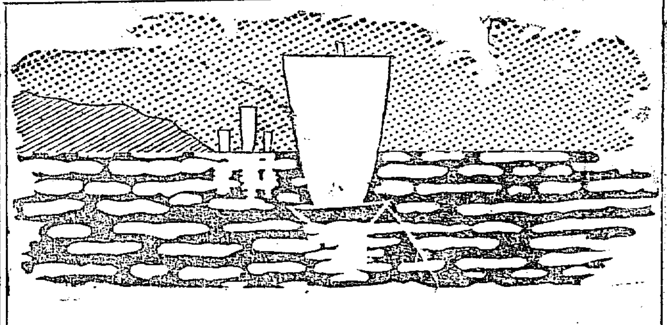
金言 志一つなる時は心二つならず志定まる時は氣以て從ふ（朱自覺）

大正八年八月
朝鮮空前の模範的詳密大地圖出づ
最新 朝鮮大地圖
（縱五尺七寸、橫四尺一寸大判）

發賣元 京城日報社代理部

TAKA-DIASTASE

胃腸疾患に
タカヂアスターゼ
高峰博士發見
三共株式會社

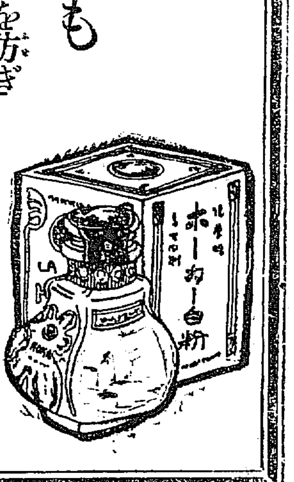


海水浴や
温泉でも
絶對に化粧崩れがせず日ヤケを防ぎ
天性と少しも異はない色の白さにつく
芳香入
純煉製
ホーカー白粉

特長
□香がよく白さが飽る上品で
□絶對に化粧の剝げることなく
□ノリノビが他品の五倍もよく
□夏の日ヤケを防ぎキメが細かに

◎全國到處の信用
ある化粧品店小間物店藥店等にあり品切れの時は直接本舖へ御注文を乞ふ

定價 一瓶二十六錢
送料 內地 六錢



東京神田和泉橋
ホーカー化粧品本舖
堀越嘉太郎商店
電話神田一四〇一・一四〇四・一四五
振替東京 一五六

淋治內服劑
ゴノサルピン
ゴノサルピンは既に數年間治療界に於て其効力を確認せられたる治淋內服劑にして、白濁淋の如く胃障害、腎臟刺戟等の副作用を有せざるを特長とす
（適應症）急性及慢性淋疾、女子尿道淋

發賣元 大阪市東區道修町
武田長兵衞商店
電話本局二二四番・二二五番
振替大阪二六二番

日本郵船出帆
共同汽船出帆
尼崎汽船出帆
互光汽船出帆
朝鮮郵船定期
大阪商船出帆